



第5章



## 5-1 情報共有・参画・協働に基づくまちづくり

人と人、人と地域、地域と地域が支えあいながら安心して暮らせる地域コミュニティを形成し、市民・事業者・行政が目標を共有し、それぞれの役割を意識してまちづくりに取り組みます。

施策の方向性・主な取組み	事務事業数	
事務事業名称	担当課	
(1)市政情報の発信・提供・公開を推進します	4事業	
①広報機能の充実		
文書管理事業		総務部 行政総務課
統計調査事業		総務部 行政総務課
情報公開の推進事業		総務部 法務・コンプライアンス課
市政情報の発信		都市経営部 広報戦略課
(2)市民が参画できる機会の充実を図ります	1事業	
①市民意識・意見の把握機会の充実		
②市政への市民参画機会の充実		
広聴事業		都市経営部 広報戦略課
(3)地域課題の共有を図り、協働によるまちづくりを推進します	9事業	
①協働事業の充実		
②市民が主役のまちづくりの推進		
コミュニティ助成事業		市民協働部 コミュニティ政策課
協働推進関連事業		市民協働部 コミュニティ政策課
自治会活動支援事業		市民協働部 コミュニティ政策課
(仮称)南部コラボセンター関連事業		市民協働部 コミュニティ政策課
コラボ事業		市民協働部 千里地域連携センター
地域連携センター事業		市民協働部 中部地域連携センター
地域連携センター事業		市民協働部 北部地域連携センター
地域連携センター事業		市民協働部 南部地域連携センター
教育表彰事業		教育委員会 教育総務課

(4)多様な人たちが関わる地域自治を推進します	1事業
①地域自治組織の設立および活動支援	
②地域活動の担い手の発掘・育成支援	
地域づくりの取組み支援	市民協働部 コミュニティ政策課

令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	文書管理事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 市政情報の発信・提供・公開を推進します	総合計画掲載ページ	94
担当部局・課	100100 総務部・行政総務課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○行政文書の適正な管理を行うために、業務の適正な執行及び効率化を図ります。</p> <p>○文書管理を円滑に行うために、行政文書の作成、管理及び廃棄について総合的な企画調整を行いながら、文書管理システムの運用を行います。</p> <p>○本市の歴史や文化への理解を深め、わがまちに対する愛着及び誇りを培い、市民主体のまちづくりの推進に寄与するため、歴史的文化的文書を管理します。</p>
------	--

当該年度の実績	<p>○歴史的文化的文書の選別・整理を行いました。</p> <p>○歴史的文化的文書のマイクロフィルム化等を進めました。</p> <p>○市内の歴史を知ってもらうための取組みとして古文書等のパネル展示を行うとともに、歴史講座を開催しました。（パネル展示：1回・90人来館 歴史講座：1回・29人参加）</p> <p>○職員の市の歴史に関する理解を深めるため、研修を実施しました。（研修：1回・26人参加）</p> <p>○上記の歴史講座・職員研修とともに、より多くの市民に受講してもらえるよう、動画配信を行いました。（動画配信：2本 申込者：62人）</p> <p>○市内外へ市史をPRするため、令和4年10月より、新修豊中市史をふるさと納税の返礼品として、提供を開始しました。（返礼品件数：3件）</p> <p>○行政文書等の管理についての重要事項を審議する行政文書等審議会を設置し、デジタル技術を踏まえた行政文書等の適正な管理について諮問しました。（開催回数：1回）</p> <p>○文書事務に関する現場調査を行い、各課に助言を行いました。</p> <p>○文書管理システムのリプレイスに向けたプロポーザルを実施し、事業者を決定しました。</p>
---------	---

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○引き続き、歴史的文化的文書を、選別基準を基に、収集・選別していきます。</p> <p>○歴史的文化的文書の利活用について、歴史講座やパネル展などの機会を活用して広く市民に周知します。</p> <p>○歴史的文化的文書の適正な保存に向けて、データ化等を進めていきます。データ化等の手法について、検討課題です。</p> <p>○適正かつ合理的な文書事務を遂行していくため、研修等を通じて職員のスキル向上を図るとともに、社会情勢の変化等に合わせて適宜ルールの見直しを行っていきます。</p> <p>○永年文書の電子化及び公印を押印する起案文書の電子決裁の導入に向けて、運用方法を検討します。</p> <p>○永年保存文書の取扱いとデジタル化及び歴史的文化的文書のデジタル化について、行政文書等審議会の議論を踏まえて検討します。</p>
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	歴史的文化的文書（古文書）のマイクロ化	担当課調査	%	56	56	56	数値	
	考え方、定義、算出方法など	文書館に保存している歴史的文化的文書（古文書）の内、マイクロ化が完了している割合。							
2	参考	歴史的文化的文書（行政文書）のマイクロ化執行率	担当課調査	%	14	15	16	数値	
	考え方、定義、算出方法など	文書館に保存している歴史的文化的文書（行政文書）の内、マイクロ化が完了している割合。							
3	参考	文書館に保存している永年保存文書の累計数	担当課調査	冊	30,388	31,073	32,091	数値	
	考え方、定義、算出方法など	文書館に保存している永年保存文書の累計数。							
4	参考	機密溶解処理	担当課調査	kg	78,990	80,040	72,960	数値	
	考え方、定義、算出方法など	年4回分の排出量の総計。							
5	目標	電子決裁率	担当課調査	%		59.9	73.03	数値	80
	考え方、定義、算出方法など	電子決裁の実施を市役所の風土として定着させるため。							



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	統計調査事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 市政情報の発信・提供・公開を推進します	総合計画掲載ページ	94
担当部局・課	100100 総務部・行政総務課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○行政施策の企画立案に供するとともに、事業所・企業や一般の方にも情報提供するために、市勢の現況並びにその推移等を統計書として体系的に編集します。</p> <p>○人口の状況、経済活動や産業構造などを明らかにし各種統計調査の母集団情報や各種行政施策立案の基礎資料を得るため、また、学術研究の利用に資するために、統計法で定められた統計調査である基幹統計調査を実施します。</p> <p>○実地調査にあたる登録調査員を確保するとともに、育成を図ります。</p>
------	--

当該年度の実績	<p>○令和4年度版豊中市統計書を作成しました。</p> <p>○令和4年就業構造基本調査を実施しました。</p> <p>○令和5年住宅・土地統計調査調査区設定を実施しました。</p> <p>○市登録調査員の確保を図りました。</p>
---------	---

<p>当該年度の成果・課題</p> <p>解決できた課題・今後の方向性</p>	<p>○令和4年度版豊中市統計書を作成し、市勢の現況並びにその推移等を示すことができました。</p> <p>○令和4年就業構造基本調査を実施することで、各種行政施策立案や学術研究の利用に資することなどの基礎資料を得ました。</p> <p>○令和5年住宅・土地統計調査調査区設定を実施し、令和5年度に実施する本調査に向けて準備することができました。</p> <p>○市登録調査員の確保を図ることで、基幹統計調査を円滑に進めることができました。</p> <p>○登録調査員については、令和7年国勢調査実施に向けて、既調査員から紹介を募るとともに、市内外の高齢者や子育て世代、また市内在学の大学生への募集を行い、引き続き確保に努めます。</p> <p>○豊中市ホームページに公表している豊中市統計書のエクセルデータを、計算式等を用いて加工及び活用しやすいデータに修正します。</p>
---	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	目標	統計書製本数	担当課調査	部	29	26	24	数値	25
	考え方、定義、算出方法など	市政情報コーナー(12)、関西エアポート(株)(1)、大阪府総務部統計課(1)、議会図書室(2)など							
2	目標	登録調査員数	担当課調査	人	478	477	486	数値	480
	考え方、定義、算出方法など	統計調査員確保対策事業の目標値である経済センサスの調査区数448の1/2以上、かつ前年度数超。							
3								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
4								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	情報公開の推進事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 市政情報の発信・提供・公開を推進します	総合計画掲載ページ	94
担当部局・課	103000 総務部・法務・コンプライアンス課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○市政情報の公開を推進するために、市政のあらましをまとめた市政年鑑を作成します。</p> <p>○政治倫理確立のために、市長の資産公開を行います。</p> <p>○情報公開制度の理解を進め行政情報の公開を推進するとともに、豊中市情報公開条例に基づく行政文書の開示請求制度を適正に運用します。</p>
------	--

当該年度の実績	<p>○市政年鑑を作成しました。</p> <p>○市長の資産公開を行いました。</p> <p>○行政文書開示請求の受付及び各課からの相談に対応するとともに、市民が求める情報の把握に取り組みました。</p> <p>○市政情報コーナーの資料等を配架及び管理をしました。</p> <p>○令和5年2月 市政資料の整理完了</p> <p>令和5年3月 各部局へ市政資料の返還</p> <p>令和5年3月 市政情報コーナーのあり方方向性検討</p>
---------	---

当該年度の成果・課題	<p>○各部局に対し、市政情報コーナーに配架している資料の要不要について照会をし、資料整理を行うことで、市政情報コーナーの役割の適正化につながりました。</p> <p>今後も、市政情報コーナーでの紙媒体で閲覧が必要なものを割り出し、省スペースを進めます。</p>
解決できた課題・今後の方向性	

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	市政年鑑作成	担当課調査	部	14	1	1	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
2	参考	市政情報コーナー利用者数	情報公開制度等	人	1,435	1,293	942	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
3	参考	行政文書開示請求等件数	情報公開制度等	件	411	451	625	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	



**【事業情報】**

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
		豊中市情報公開条例等

**【決算説明情報】**

(単位：千円)

予算・決算額等	予算額（当初）	3,485	人件費（参考）	8,424	
	流用増減額 （予備費充当用含む）	0	公債費（参考）	0	
	予算現額 （当初+補正+繰越+流用）	3,485	財源内訳の 決算額の	国・府支出金	0
	決算額	2,999		地方債	0
	残額	486		その他 特定財源	0
	執行歩合	86.05%		一般財源	2,999

予算管理事業	予算管理事業名称	決算額	国・府支出金	地方債	一般財源	会計 (コード)	目
	市政年鑑作成【継続】	0	0	0	0	01	文書広報費
	市長の資産公開【継続】	0	0	0	0	01	文書広報費
	情報公開制度の運用【継続】	2,999	0	0	2,999	01	文書広報費

令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	市政情報の発信	区分	継続
施策の方向性	(1) 市政情報の発信・提供・公開を推進します	総合計画掲載ページ	94
担当部局・課	200300 都市経営部・広報戦略課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○市への興味、関心を高めるとともに、市民と行政のコミュニケーションや信頼関係を深めるために、政策・施策・事業等の情報を、インターネットや広報誌、報道機関を通じて、市民などへ発信・提供します。</p>
当該年度の実績	<p>○広報誌を毎月発行し、市内全世帯・全事業所に配布しました。                  ○リニューアルした広報誌を発行しました。誌面をフルカラー化、文字サイズを大きく、表紙の目次機能を充実、2次元コードを活用しました。                  ○報道機関に対し、市政やイベント、地域情報などを提供しました。                  ○ニュースリリース配信サービス「PRTIMES」により、オンラインメディアへのリリース配信を行い、リリースした案件が、6,543件のオンラインメディアに掲載されました。                  ○ホームページ、ソーシャルメディアにより情報発信を行いました。                  ○ホームページへのアクセスが瞬間的に増大した場合に備え、CDN（Contents Delivery Network）を導入しました。                  ○ホームページのトップページにページ番号検索機能を追加、各ページに印刷ボタンを設置しました。                  ○YouTubeの収益化を行い、31,500円の歳入を確保しました。                  ○情報発信に関する手引きを策定しました。</p>

当該年度の成果・課題	<p>○広報誌誌面のフルカラー化や文字サイズを大きくすることでより読みやすく、表紙への目次機能を充実し2次元コードを活用することでより探しやすくなりました。                  ○ニュースリリース配信サービス「PRTIMES」により、オンラインメディアへのリリース配信を行うことで、認知度の向上につながりました。                  ○ホームページへのアクセスが瞬間的に増大した場合に備え、CDN（Contents Delivery Network）を導入したことで、アクセス負荷が軽減され、安定的な運用ができるようになりました。                  ○ホームページのトップページにページ番号検索機能を追加、各ページに印刷ボタンを設置したことで、利用者の検索性・利便性が向上しました。                  ○YouTubeの収益化により歳入を確保しました。                  ○情報発信に関する手引きを策定し、市が所有する各情報発信媒体の活用方法やソーシャルメディアのアカウント開設基準が明確になり、市民へ適切な情報発信を行うことができました。</p>
解決できた課題・今後の方向性	<p>○今後の方向性としては、より市民からの共感を得るために、ホームページ、広報誌、市公式ソーシャルメディア、リリースなどの各種媒体をその特性に応じて活用し、適切な手法・タイミングで効果的な情報発信を行っていきます。</p>

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	広報誌の発行部数	出典：担当課調査	部	204,042	205,458	206,325	数値	
	考え方、定義、算出方法など	広報誌発行部数の月平均値							
2	参考	報道機関等への情報提供数	出典：担当課調査	件	321	359	298	数値	
	考え方、定義、算出方法など	記者会見・メディアリリース・報道提供資料・各種媒体への情報提供数の合計値							
3	参考	市ホームページのコンテンツ数	出典：担当課調査	ページ	12,899	13,643	9,912	数値	
	考え方、定義、算出方法など	市ホームページにおける公開総コンテンツ数の月平均値							
4	参考	市ホームページへのアクセス数	出典：担当課調査	件	31,065,380	34,443,774	24,828,907	数値	
	考え方、定義、算出方法など	市ホームページでのページビュー数の年間合計値							
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	広聴事業	区分	継続
施策の方向性	(2) 市民が参画できる機会の充実を図ります	総合計画掲載ページ	94
担当部局・課	200300 都市経営部・広報戦略課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○市民の意識や意見を広く把握し、市の取り組みなどに生かすため、多様な立場の人が市政に参画しやすい機会づくりを進めます。</p> <p>○市民の日常生活に起因する様々な問題の解決に向けた糸口としていただくため、内容の整理や情報提供などを行います。</p>
当該年度の実績	<p>○意見公募手続の取りまとめを行うとともにLINEで募集案件の情報を発信しました。</p> <p>○市民の声をメール、投書などにより受け付け、市長及び庁内へ情報共有しました。また、公開可能な意見と回答は市ホームページで公表しました。</p> <p>○市長ふれあいトークを実施し、市民や団体との交流によりいただいたご意見を市ホームページやソーシャルメディアで情報発信しました。</p> <p>○すべての専門相談でオンライン相談を実施しました。また、電子申込システムを利用して専門相談利用者へのアンケート調査を行い、273件の回答をいただきました。</p> <p>○出前講座のすべてのテーマでオンライン対応を実施しました。</p> <p>○総合コールセンターの運用を行い、FAQ（よくある質問と回答）を整備しました。</p> <p>○総合コールセンターで受け付けた市への意見や実績を庁内へ情報共有しました。</p> <p>○総合コールセンターの契約更改に向けて、電子申込システムを利用したニーズ調査を行い、155件の回答をいただきました。</p>

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○意見公募手続により市民の意見を募ることで、市民の意向を考慮した計画や条例などの策定が可能となり、市民の市政への参画にもつながりました。</p> <p>○市民の声や要望、質問などに誠実・真摯に対応することにより、市の事業や市政全般に対する市民の理解を深めることにつながりました。また、市民の声を市長、庁内へ情報共有することで、市民の意見を市の取り組みや業務運営に生かすことにつながりました。</p> <p>○市長ふれあいトークは市民や団体との交流や意見交換の場づくりにつながりました。</p> <p>○専門相談を行うことにより、身近な相談窓口を求める市民ニーズに応えることができました。また、オンライン相談を可能としており、利便性の向上にもつながりました。</p> <p>○出前講座で市の事業や制度についての説明を行うことにより、市民の市政に対する認識・理解を深めることにつながりました。また、オンライン講座を行うことで市民の利便性を高めることができました。</p> <p>○総合コールセンターを365日稼働させ、休日や夜間でも市民からの簡易・定型的な問い合わせに一元的に回答することにより市民の利便性を向上させるとともに、職員の電話対応時間を軽減し、市全体の業務改善を図ることができました。</p> <p>○今後も各広聴事業において引き続きデジタルの活用を進め、市民の利便性を高めます。</p> <p>○今後の総合コールセンター事業については、FAQ検索チャットボットの導入により、利便性の向上を図るとともに、災害等によりコールセンターが使用できなくなった場合に業務を継続できるサブセンターを開設するなど「災害に強いコールセンター」を構築します。</p>
------------------------------	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	意見公募手続（パブリックコメント）における提出意見数	担当課調査	件	492	252	878	数値	
	考え方、定義、算出方法など	実施案件の素案に対して提出された意見の総数							
2	参考	市民の声の件数	担当課調査	件	898	1,059	966	数値	
	考え方、定義、算出方法など	広報戦略課が受領した市政に対する意見・要望の件数							
3	参考	出前講座の実施件数	担当課調査	件	21	52	69	数値	
	考え方、定義、算出方法など	広報戦略課が受け付け、実施された出前講座の件数							
4	参考	FAQ件数	担当課調査	件	2,819	2,647	2,637	数値	
	考え方、定義、算出方法など	毎年4月1日現在のFAQ件数							
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	コミュニティ助成事業	区分	継続
施策の方向性	(3) 地域課題の共有を図り、協働によるまちづくりを推進し	総合計画掲載ページ	95
担当部局・課	300100 市民協働部・コミュニティ政策課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○協働によるまちづくりを推進していくため、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や地域の国際化の推進及び活力ある地域づくり等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与します。</p>
------	--

当該年度の実績	<p>○一般財団法人自治総合センターからの募集に伴い、コミュニティ組織に内容の周知を行い今年度は、1件の助成金の申請があり承認されました。</p>
---------	---

<p>当該年度の成果・課題</p> <p>解決できた課題・今後の方向性</p>	<p>○助成金を活用することで、地域コミュニティの充実・強化につながりました。</p> <p>○募集要項をホームページに掲載するとともに、自治会に周知していきます。</p>
---	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	決定を受けた事業数	担当課調査	団体	1	1	1	数値	
	考え方、定義、算出方法など	一般財団法人自治総合センターが決定した事業数							
2								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
3								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
4								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	協働推進関連事業	区分	継続
施策の方向性	(3) 地域課題の共有を図り、協働によるまちづくりを推進し	総合計画掲載ページ	95
担当部局・課	300100 市民協働部・コミュニティ政策課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○地域課題の共有を図り、協働によるまちづくりを推進するため、協働への理解を深め、地域課題の共有を図りながら、市民・事業者・行政など、多様な主体による協働をより一層進めます。また、多様な分野で市民・事業者が主体的に市民公益活動に取り組み、継続的に展開できるように支援します。さらに、情報発信や交流事業などによる活動間の連携促進を図ります。</p>
------	---

当該年度の実績	<p>○市民公益活動推進助成金制度では、環境や子育て支援など諸課題解決の一助となるよう、市民公益活動団体に対し、初動コース、自主事業コースあわせて合計18事業に助成金を交付しました。</p> <p>○協働事業市民提案制度では、2事業を採択し、庄内コラボセンターのにぎわいづくり等を目的に、カフェやリサイクル本販売等を実施いたしました。</p> <p>○【拡充】市民活動情報サロンの機能を移転し、市民公益活動を推進するための施設として豊中市立市民公益活動支援センターを開設するとともに、市民公益活動団体とフォーラム等様々なイベントを実施しました。</p>
---------	--

<p>当該年度の成果・課題</p> <p>解決できた課題・今後の方向性</p>	<p>○市民公益活動団体が助成金制度を活用し、段階的に自立発展しています。事業計画や予算書、事業報告書、報告会での発表など、制度のプロセスを踏むことにより、団体の使命の確認や活動のふりかえりにつながっています。</p> <p>○市民活動情報サロンの機能が、庄内コラボセンター内の市民公益活動支援センターに移転しましたが、4公民館（地域連携課）との連携を図り、市民公益活動支援センターの取組みの全市的な展開を図ります。</p>
---	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	目標	市民公益活動推進助成金助成事業数	実施状況報告書	事業	11	34	18	数値	13
	考え方、定義、算出方法など	市民公益活動推進助成金制度による助成事業数							
2	目標	市民公益活動基金寄附件数	実施状況報告書	件数	133	166	173	数値	150
	考え方、定義、算出方法など	市民公益活動基金への寄附件数							
3	目標	市民活動情報サロン利用人数	実施状況報告書	人	4,679	4,568	4,296	数値	10000
	考え方、定義、算出方法など	市民活動情報サロンの利用人数							
4	目標	協働事業市民提案数	実施状況報告書	事業	0	0	2	数値	3
	考え方、定義、算出方法など	協働事業市民提案制度に基づく市民提案数							
5	参考	NPO法人数	実施状況報告書	法人	98	95	97	数値	
	考え方、定義、算出方法など	豊中市に主たる事務所を置き、豊中市が事務を所管しているNPO法人数							





令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	自治会活動支援事業	区分	継続
施策の方向性	(3) 地域課題の共有を図り、協働によるまちづくりを推進し	総合計画掲載ページ	95
担当部局・課	300100 市民協働部・コミュニティ政策課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○協働によるまちづくりを推進していくために、自治会の結成や活動、組織運営を側面的に支援し、安心して発展的な活動ができるようにします。また、自治会活動や地域コミュニティ活動に使用する施設を自ら確保、維持できるようにします。</p>
当該年度の実績	<p>○自治会掲示板配付、自治会相談、連絡調整、認可地縁団体に関する事務を行いました。                  ○自治会ガイドブックの配布、自治会長7人に感謝状を贈呈しました。                  ○自治会活動等災害補償保険に加入しました。                  ○自治会加入奨励のポスターを3,000部・チラシを10,000部を作成し配布しました。                  ○新築・増改築・修繕助成金の相談対応及び交付金事務並びに地代助成金5件、修繕助成1件の交付事務を行いました。</p>

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○自治会活動の維持、発展や地域コミュニティの活性化につながるとともに、自治会活動等、地域住民の定期的、継続的なコミュニティ活動が促進できました。今後も自治会が活発に活動をするために側面的な支援を継続します。</p>
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	目標	自治会加入率	担当課調査	%	39	38	38	数値	
	考え方、定義、算出方法など	自治会世帯数÷全世帯数*100							
2								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
3								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
4								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	(仮称) 南部コラボセンター関連事業	区分	継続
施策の方向性	(3) 地域課題の共有を図り、協働によるまちづくりを推進し	総合計画掲載ページ	95
担当部局・課	300100 市民協働部・コミュニティ政策課		
関連部局・課	300500 くらし支援課 302000 庄内出張所 304500 南部地域連携センター 332000 長寿安心課 342500 保険資格課 361500 こども相談課 601700 読書振興課 602100 中央公民館 60370		

事業概要	<p>○公民館、市民活動センター（市民公益活動支援センター）、図書館、介護予防センター、市役所出張所、キャリアセンター（豊申しごと・くらしセンター）、保健センター、子育て支援センター、児童生徒支援機能の9施設で構成される(仮称)南部コラボセンターの多機能を活かし、施設の一体的で効果的・効率的な施設運営を行います。</p> <p>○南部地域の賑わい創出と市民相互及び世代間の交流のために、地域の団体や企業との公民連携のもとにさまざまなイベントを企画・実施します。</p>
------	---

当該年度の実績	<p>○地域連携拠点の充実を図るため、庄内出張所をはじめ9施設機能が入居する庄内コラボセンターを開所し、令和5年(2023年)2月20日から全施設の稼働を開始しました。</p> <p>※(仮称)南部コラボセンターの正式名称の「庄内コラボセンター」については、令和4年(2022年)7月市議会で承認され、正式に決定しました。</p>
---------	---

<p>当該年度の成果・課題</p> <p>解決できた課題・今後の方向性</p>	<p>○(仮称)南部コラボセンター基本構想をもとに、南部地域の活性化に資する拠点施設を設立しました。</p> <p>○今後、館内施設や市民、事業者等と協議し、地域の活性化や課題解決に資する取り組みを行います。また、地域連携の拠点として、地域づくり、人づくり、つながりづくりに係る事業の充実を図ります。</p>
---	--

【関連データ】

	目標/参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	目標	施設利用者数	都市再生整備計画	人	0	0	46,059	数値	440,000
	考え方、定義、算出方法など	親子向けの講座や子育てに関する相談、防災講座の開催などによる施設利用者の増加							
2	目標	施設利用率	都市再生整備計画	%	0	0	18	数値	70.0
	考え方、定義、算出方法など	世代間交流やコミュニティ活動などの活発化による貸室利用率の向上							
3								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
4								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	コラボ事業	区分	継続
施策の方向性	(3) 地域課題の共有を図り、協働によるまちづくりを推進し	総合計画掲載ページ	95
担当部局・課	305500 市民協働部・千里地域連携センター		
関連部局・課	302500 新千里出張所 332000 長寿安心課 333500 (保険資格課) 341500 母子保健課 601700 読書振興課 602100 中央公民館		

事業概要	<p>○出張所、介護予防センター、保健センター、図書館、公民館の5施設で構成される千里文化センターの多機能を活かし、施設の一体的で効果的・効率的な運営管理を行います。</p> <p>○千里地域の賑わい創出や地域課題の解消ならびに地域交流の活性化に寄与するさまざまなイベントを市民団体や事業者との公民連携のもとに企画・実施をします。</p> <p>○情報の受発信や案内、交流の拠点となる「多目的スペース」と「屋上庭園」を活用し、市民団体、事業者との協働や施設間の連携により、事業の企画・実施をします。</p> <p>○協働事業市民提案制度を活用した「ディスカバー千里」事業で、千里地区での生活や暮らしのインタビュー、同地区初期の写真の記録をまとめ、ホームページで公表します。</p>
------	--

当該年度の実績	<p>○施設管理について、日常的な業務を行い、円滑な施設運営に資することによって市民サービスの向上を図りました。</p> <p>○車両管理について、施設内で業務に使用する車両の駐車場借り上げの一元化を行い事務の効率化を図ることができました。また、施設内で使用する駐車場および車両の管理について適切に行いました。</p> <p>○連携事業について、地域団体や府、企業と協働し、千里地域の賑わい創出と地域課題の解消に向けた事業に取り組みました。</p> <p>今年度行った事業の中には、千里ニュータウン60周年記念事業として近隣の施設6か所を巡回し写真展を開催し1,964人が来館されました。</p> <p>また9月には千里キャンドルロード10周年展として動画および活動紹介パネル等を展示し合わせてリサイクルキャンドルや名刺作りなどワークショップ等の催しを行い332人が来館されました。</p>
---------	---

当該年度の成果・課題	<p>○連携事業の推進により、多くの市民が参加することで、千里地域の賑わい、地域交流の活性化につながりました。</p> <p>○避難訓練などを実施するにあたり、来館者の協力が必要ですが、日ごろからつながりのある市民が限定されていることが課題です。</p> <p>○多様な市民活動団体や企業とのネットワーク化や新たな人材育成・発掘のための効果的な手法を検討します。</p>
解決できた課題・今後の方向性	

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	消防訓練の実施回数	担当課調査	回数	2	2	1	数値	2
		考え方、定義、算出方法など	複合施設として、組織が連携できるように毎年実施しています。						
2	参考	連携事業の実施回数	担当課調査	回数	22	35	56	数値	50
		考え方、定義、算出方法など	コラボの基本理念である「市民団体や事業者との協働」を実践しています。						
3								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など							



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	地域連携センター事業	区分	継続
施策の方向性	(3) 地域課題の共有を図り、協働によるまちづくりを推進し	総合計画掲載ページ	
担当部局・課	304000 市民協働部・中部地域連携センター		
関連部局・課	602100 中央公民館		

事業概要	○中部地域の賑わい創出や地域課題の解決のために、地域の公共施設、地域諸団体、事業者等と連携した事業を展開します。
------	--

当該年度の実績	○中部地域の賑わい創出を目的として、大阪大学や大阪音楽大学等との連携事業を7回実施しました。
---------	--

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	○新型コロナウイルス感染症の影響による制約がある中でも、細心の注意を払いながら連携事業を開催することで、中部地域の地域交流を継続しました。 ○今後とも、連携事業を継続しつつ中部地域において、公民館、公民分館を基軸とした地域づくり、地域活性化に向けた取組みの一つとして、地域と大学・高校とのマッチングに取り組めます。
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	地域連携センター事業実施回数	事業報告書（内部資料）	回	0	3	7	数値	
	考え方、定義、算出方法など	事業報告書で計上した事業の実施回数							
2								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
3								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
4								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								





令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	地域連携センター事業	区分	新規
施策の方向性	(3) 地域課題の共有を図り、協働によるまちづくりを推進し	総合計画掲載ページ	
担当部局・課	305000 市民協働部・北部地域連携センター		
関連部局・課			

事業概要	<p>○北部地域の賑わい創出や地域課題の解決のために、地域の公共施設、地域諸団体、事業者等と連携した事業を展開します。</p>
当該年度の実績	<p>○今年度もコロナのため開催回数は例年より減りましたが、地域の子育て団体と「公園de青空time」を開催、また、刀根山高校と連携して「里山シリーズ」を行ったり、地域の音楽サークル「アンサンブルサビーナ」と共催でまちづくりコンサートを行いました。また、ルシオーレ公共施設内で必要に応じ相互連絡調整を行い、スムーズな施設管理運営に努め、合同での消防訓練を行うとともに、より効果的な事業・業務の展開にかかわる各施設間の協力のあり方について検討を行いました。</p> <p>○また、コロナ感染拡大に細心の注意を払いながら公民館講座の企画・実施を通じて北部地域内の公共施設や地域の諸団体との連携を維持してきました。</p>

<p>当該年度の成果・課題</p> <p>解決できた課題・今後の方向性</p>	<p>○コロナ禍を超えて、地域諸団体や近隣の刀根山高校、ルシオーレビル内の公共施設との連携事業を行うことにより、地域の人々どうしの交流や、地域の担い手どうしの連携協力関係を継続することが出来ました。</p> <p>○令和5年度の組織機構改革により、課相当の4つの地域連携センターが「地域連携課」として一つの課となったため、このことにより、全市的な視点での課としての地域連携に関する調整、バランスを考慮していく必要がありつつも、引き続き、4地域の特性や地域の事情、ニーズに応じた取り組みを進めていきます。</p>
---	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	事業のべ参加者数	事業報告書	人	187	546	702	数値	870
		考え方、定義、算出方法など	事業報告書の参加者数を積算。						
2								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
3								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など							



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	地域連携センター事業	区分	継続
施策の方向性	(3) 地域課題の共有を図り、協働によるまちづくりを推進し	総合計画掲載ページ	
担当部局・課	304500 市民協働部・南部地域連携センター		
関連部局・課	602100 中央公民館		

事業概要	○南部地域の賑わい創出や地域課題の解決のために、地域の公共施設、地域諸団体、事業者等と連携した事業を展開します。
------	--

当該年度の実績	○中学生を対象にした「日曜学習」や乳幼児の保護者を対象としたベビーマッサージ・ベビーマッサージ・夏休みには小学生を対象にした「夏休み学習サポート」、地元企業の協力による「おやこ木工教室」、子どもを対象にした「キッズランドしょうない」、庄内コラボセンター開設後は各種オープニング事業など48回の事業を行いました。 ※関連事業「(仮称)南部コラボセンター関連事業」については令和3年度12月に完了事業となり、「地域連携センター事業」が新設されたため、表示される指標が令和2年度実績が最後となっています。
---------	--

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	○令和5年2月に新施設への移転・開設準備等で事業が実施できない時期はありましたが、おおむね順調に予定していた事業が実施できました。 庄内コラボセンター移転後も引き続き、館内施設や市民、事業者等との連携により地域の活性化や課題解決に向けた取組みを行います。
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	目標	(仮称)南部コラボセンター連携モデル事業回数	市政年鑑	回	41			数値	45
	考え方、定義、算出方法など	(仮称)南部コラボセンター連携モデル事業回数						年	2022
2								数値	
	考え方、定義、算出方法など							年	
3								数値	
	考え方、定義、算出方法など							年	
4								数値	
	考え方、定義、算出方法など							年	
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など							年	



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	教育表彰事業	区分	継続
施策の方向性	(3) 地域課題の共有を図り、協働によるまちづくりを推進し	総合計画掲載ページ	
担当部局・課	600100 教育委員会・教育総務課		
関連部局・課			

事業概要	○被表彰者の今後ますますの本市教育行政への貢献と参画や各種大会での活躍等を促進するために、教育表彰を行います。
当該年度の実績	○憲法記念日市長表彰と合同で開催し、教育行政に貢献された方や団体の表彰を実施しました（24名3団体）。

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	○本市における教育文化の発展に顕著な功績を収めた個人及び団体を表彰することにより、受賞者の栄誉を称えることが出来ました。
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	表彰件数	担当課推計	件	31	33	27	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
2								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
3								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	地域づくりの取組み支援	区分	継続
施策の方向性	(4)多様な人たちが関わる地域自治の推進を図ります	総合計画掲載ページ	95
担当部局・課	300100 市民協働部・コミュニティ政策課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○地域自治の推進を図るために、地域コミュニティの活性化や地域自治組織の形成に向けた地域での取組みを推進し、地域自治組織の設立につなげるとともに、地域自治組織の活動の自立・発展を促進することにより、地域自治組織と市の連携・協働を推進します。</p>
------	--

当該年度の実績	<p>○各地域自治組織の活動や取組み事例等を掲載した情報誌を1,200部作成し、自治会等に配布しました。          ○校区別データベースを更新しました。          ○地域自治組織の活動を支援しました。（助言・指導・情報提供・助成、地域づくり活動計画策定支援）          ○各地域の現状や課題等を共有するために、地域自治組織の交流会及び人権研修を開催しました。          ○地域自治推進条例施行後10年の経過に伴い、これまでの取組みを振り返り、成果と課題をふまえて、改善や新たな取組みに活かすため、市民公益活動推進委員会へ諮問し、公民分館へのヒアリング調査等を行いました。</p>
---------	---

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○地域コミュニティが活性化し、地域団体の協力連携が進みました。          ○地域自治により、地域のニーズにあった活動をより効果的・効率的に実施できました。          ○地域団体の会議やイベント等に参加し、団体代表など地域住民の声を聞くことで地域の状況を把握し、意見交換をしながら地域自治の取組みへの機運を高め、校区別説明会を順次実施し、地域自治についての理解を促進します。          ○各校区での地域自治組織の取組みに対し、担当職員が助言や支援を行います。          ○地域自治推進条例施行10年の成果と課題を踏まえ、今後の地域自治推進の方向について検討を進めます。</p>
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	目標	地域自治組織数	担当課調査	校区	8	8	8	数値	10
	考え方、定義、算出方法など	地域自治組織設立数							
2	参考	地域自治組織の設立に向けた検討会数	担当課調査	校区	1	1	1	数値	
	考え方、定義、算出方法など	地域自治組織立ち上げに向けた検討会数							
3	参考	地域自治組織の新規結成数	担当課調査	校区	0	0	0	数値	
	考え方、定義、算出方法など	地域自治組織が新たに結成された校区数							
4	参考	地域自治組織の地域づくり活動計画数	担当課調査	校区	1	1	1	数値	
	考え方、定義、算出方法など	地域づくり活動計画策定数							
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								



**【事業情報】**

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
		豊中市コミュニティ基本方針、豊中市自治基本条例、豊中市地域自治推進条例

**【決算説明情報】**

(単位：千円)

予算・決算額等	予算額（当初）	37,727	人件費（参考）	33,777	
	流用増減額 （予備費充当用含む）	△22	公債費（参考）	0	
	予算現額 （当初+補正+繰越+流用）	37,705	財源内訳 の	国・府支出金	0
	決算額	20,716		地方債	0
	残額	16,989		その他 特定財源	0
	執行歩合	54.94%		一般財源	20,716

予算管理事業	予算管理事業名称	決算額	国・府支出金	地方債	一般財源	会計 (コード)	目
		地域自治システムの運用【継続】	15,077	0	0	15,077	01
	地域自治組織の形成支援【継続】	5,639	0	0	5,639	01	一般管理費



## 5-2 持続可能な行財政運営の推進

効果的・効率的に施策を展開し、都市の価値を高めながら、持続可能な行財政運営を推進します

施策の方向性・主な取組み	事務事業数
事務事業名称	担当課
(1)公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	41事業
①適正性・公正性・公平性を確保した業務執行	
②行政評価制度に基づく総合的な施策推進	
③人材育成の推進	
④財政健全化の推進	
⑤新たな歳入の創出など財源の確保	
⑥民間資源の活用	
⑦効果的・効率的な市民サービスの提供	
庁舎等管理事業	総務部 行政総務課
行政管理事業	総務部 行政総務課
車両管理事業	総務部 行政総務課
人事関連事業	総務部 人事課
職員研修事業	総務部 人事課
職員厚生事業	総務部 職員課
職員勤務条件事業	総務部 職員課
契約事務等事業	総務部 契約検査課
コンプライアンス関連事務	総務部 法務・コンプライアンス課
争訟対応事務	総務部 法務・コンプライアンス課
個人情報保護の推進事業	総務部 法務・コンプライアンス課
政策法務推進事務	総務部 法務・コンプライアンス課
デジタル化推進事業	総務部 デジタル戦略課
情報システム運営事業	総務部 デジタル戦略課
総合教育会議の運営	都市経営部 経営計画課

総合計画等の推進	都市経営部 経営計画課
特別職秘書事業	都市経営部 秘書課
都市政策調査研究事業	都市経営部 とよなか都市創造研究 所
政策会議	都市経営部 創造改革課
経営戦略会議	都市経営部 創造改革課
行政改革の推進	都市経営部 創造改革課
寄附によるまちづくり推進事業	財務部 財政課
財政管理事業	財務部 財政課
固定資産税等課税事業	財務部 固定資産税課
市税収納管理事業	財務部 税務管理課
税制関連事業	財務部 税務管理課
市民税等課税事業	財務部 市民税課
債権管理事業	財務部 債権管理課
市税収納管理事業	財務部 債権管理課
公有財産管理事業	財務部 資産管理課
包括施設管理事業	財務部 資産管理課
地区会館等関連事業	財務部 資産管理課
普通財産等管理事業	財務部 資産管理課
財産区財産管理事業	財務部 資産管理課
戸籍・住民基本台帳事業	市民協働部 市民課
旅券発給関連事業	市民協働部 市民課
窓口関連事業	市民協働部 市民課
庄内出張所関連事業	市民協働部 庄内出張所
新千里出張所関連事業	市民協働部 新千里出張所
特別会計の健全化	都市基盤部 基盤整備課
会計管理事業	会計課 会計課

(2)適切な公共施設マネジメントを進めます	2事業
①施設総量フレーム内での公共施設の適正配置	
公共施設の有効活用	
市有施設管理事業	都市経営部 創造改革課 財務部 施設課
(3)都市の価値の創造と魅力の発信を進めます	1事業
①魅力創造の推進	
②シティプロモーションの推進	
魅力創造・発信の企画調整事業	都市活力部 魅力文化創造課
(4)多角的な連携に取り組みます	3事業
①事業者や大学などとの連携の推進	
②都市間連携の推進	
被災地復興支援事業	危機管理課 危機管理課
都市間連携事業	都市経営部 創造改革課
大阪府豊能地区教職員人事協議会事務	教育委員会 教職員課

令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	庁舎等管理事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	100100 総務部・行政総務課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○市民サービスの向上及び公務の円滑且つ適正な執行を確保するために、適正な管理を通じてハード・ソフト両面における安心・安全の確保、秩序の維持及び災害の防止に努めました。また、市組織全体の総合力を高めるために、市長の基本政策実現に結び付く本庁舎内の執務室等配置を行いました。</p>
当該年度の実績	<p>○本庁舎・豊中市役所別館・文書館等庄内駅前庁舎の維持管理を行いました。                  ○効率的な本庁舎内の執務室等の配置を検討・調整しました。                  ○庁舎等の改修工事及び設計委託を行いました。                  ・第一庁舎・議会棟トイレ改修工事                  ・第一庁舎・第二庁舎及び議会棟排水ポンプ設備改修工事                  ・議会棟議場内装改修工事                  ・第一庁舎地下通用口段差解消機設置工事                  ・第二庁舎エレベーター更新工事設計委託                  ○ESCO事業を開始しました。                  ・実施（15年間）                  ○行政財産の使用許可を適切に実施し、庁舎等の有効活用を図りました。</p>

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>〈当該年度の成果〉                  本庁舎等の適正な維持管理を行ったことにより、市民サービスの向上及び公務の円滑且つ適正な執行を確保できました。                  〈今後の方向性〉                  令和5年度                  ○本庁舎等の長寿命化                  ・エレベーター・トイレ・中央監視設備改修工事（第二庁舎）                  ・議員室間仕切壁・階段室壁面改修工事（議会棟）                  ・床点検・修繕（第一庁舎、第二庁舎）                  ・エレベーター改修工事設計委託（別館）                  ○授乳室（mamaro）2か所設置</p>
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	行政財産の使用許可数		件	30	30	26	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
2								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
3								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	

**【事業情報】**

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	

**【決算説明情報】**

(単位：千円)

予算・決算額等	予算額（当初）	335,402	人件費（参考）	38,475	
	流用増減額 （予備費充当用含む）	△2,115	公債費（参考）	60,019	
	予算現額 （当初+補正+繰越+流用）	480,228	財源内訳の	国・府支出金	0
	決算額	415,562		地方債	0
	残額	64,666		その他 特定財源	4,449
	執行歩合	86.53%		一般財源	411,113

予算管理事業	予算管理事業名称	決算額	国・府支出金	地方債	一般財源	会計 (コード)	目
		本庁舎管理事業【継続】	213,077	0	0	208,628	01
	市役所別館管理業務【継続】	4,243	0	0	4,243	01	一般管理費
	旧子育て支援センター施設管理【完了】	0	0	0	0	01	一般管理費
	文書館等施設管理【継続】	2,238	0	0	2,238	01	一般管理費
	本庁舎レイアウト業務【継続】	29,197	0	0	29,197	01	一般管理費
	庄内駅前庁舎管理業務【継続】	4,396	0	0	4,396	01	一般管理費
	本庁舎整備事業【継続】	162,411	0	0	162,411	01	庁舎整備費

令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	行政管理事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	100100 総務部・行政総務課		
関連部局・課	760100 監査委員事務局 999999 全部局		

事業概要	<p>○市政運営における公平性の確保及び透明性の向上のために、行政内部事務の効率化にかかる調整・しくみづくり・運用を行います。</p> <p>○行政需要の高度化への対応や業務の効率化に資するため、行政組織のあり方を常に見直すなど、組織機構を適切に管理します。</p> <p>○地方自治法が掲げる、住民の福祉の増進に努めるため、行政外部の視点で監査を受けます。</p>
------	---

当該年度の実績	<p>○審査基準及び処分基準を市ホームページに掲載しました。</p> <p>○内部統制制度を運用しました。（共通リスク：37 個別リスク：75 全庁的な内部統制：不備なし 業務レベルの内部統制：重大な不備なし）</p> <p>○審議会等の委員名簿を集約し、市民公募の有無等について確認を行いました。</p> <p>○市の基本政策の推進を図るため、組織機構の見直しを行いました。</p> <p>○庁内の業務執行に関わる共通ルールの管理・調整を行いました。</p> <p>○全庁共通の定期・定例的な支出事務を一元的に行いました。</p> <p>○事務機・椅子の配置調整、旧用品に係る各部の総務事務の支援を行いました。</p> <p>○文書送達業務委託について運行ルート等の調整を行いました。（111施設）</p> <p>○郵便の收受・発送業務を一元的に実施するとともに、カラープリンタを導入し、庁内印刷を促進しました。また、郵便の收受・発送方法について周知を行いました。</p> <p>○「豊中市強靱化地域計画に関する施策に係る財務事務の執行について」をテーマに包括外部監査を実施しました。過年度の監査結果に対する措置について、関係部局と調整を行いました。</p> <p>○公印押印時の審査や印刷発注用の印影の貸出のほか、各課で管理している副印に係る相談や調製等の手続きを随時行いました。</p>
---------	--

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○行政手続きの適正化については、公正性・透明性のより一層の確保に向けて、各課との調整を行っていきます。</p> <p>○内部統制については、全職員によって遂行される取組みとして定着させるとともに、PDCAサイクルに基づき有機的に機能させます。</p> <p>○開かれた市政の推進と市民の市政への信頼を確保するべく、重複選任・長期選任のないよう「審議会等委員の選任に関する指針」等について必要に応じて改正するとともに、総務担当課を通じ、引き続き周知徹底してまいります。</p> <p>○新たな行政課題や社会経済情勢の変化に的確かつ柔軟に対応するため、必要に応じて組織機構の見直しを行います。</p> <p>○より効率的に総務業務が実施できるよう、引き続き全庁にかかる共通事務について総合調整、仕組みづくりを行ってまいります。</p> <p>○郵送物については、発送元の各種事情にあわせ、より適正かつ効率的に郵送物の発送・受領が実施できるよう、また、郵便に係る費用削減のため、引き続き総合調整と更なる仕組みの改善を検討してまいります。</p> <p>○印刷業務については、限られた台数の機器を適正かつ有効に活用できるよう、引き続き総合調整を行ってまいります。</p> <p>○包括外部監査等の結果を踏まえ、事務の適正化と職員の意識の改革につなげてまいります。</p> <p>○押印については、行政文書の信頼性が保たれる一方、事務効率の観点で課題があるため、電子署名のさらなる活用を含め、押印の省略など公印の取扱いについて検討してまいります。</p>
------------------------------	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	審査基準設定件数	担当課調査	件	647	634	654	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
2	目標	市民公募を行っている審議会（付属機関）の割合	担当課調査	%	53	51	51	数値	50
		考え方、定義、算出方法など						年	令和4年度
3	参考	発送件数	市政年鑑	件	3,305,802	5,705,197	4,894,489	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
4	目標	外部監査により指摘された事案の改善割合	担当課調査	%	98.4	98.1	96.8	数値	95
		考え方、定義、算出方法など						年	令和4年度
5	参考	公印台帳登録印数	担当課調査	個	132	126	125	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	

**【事業情報】**

根拠法令・計画等	■国の法律・政令・省令、計画等	地方自治法、行政手続法
	□大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	■豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市行政手続条例、豊中市外部監査契約に基づく監査に関する条例、豊中市公印規則

**【決算説明情報】**

(単位：千円)

予算・決算額等	予算額（当初）	30,044	人件費（参考）	27,557	
	流用増減額 （予備費充当用含む）	△74	公債費（参考）	0	
	予算現額 （当初+補正+繰越+流用）	29,970	財源内訳の 決算額の	国・府支出金	0
	決算額	28,836		地方債	0
	残額	1,134		その他 特定財源	0
	執行歩合	96.22%		一般財源	28,836

予算管理事業	予算管理事業名称		決算額	国・府支出金	地方債	一般財源	会計 (コード)	目
		行政手続きの適正化【継続】	10	0	0	10	01	一般管理費
	審議会委員等の市民公募推進【継続】	1	0	0	1	01	一般管理費	
	組織機構管理【継続】	1	0	0	1	01	一般管理費	
	総務業務の支援【継続】	4,970	0	0	4,970	01	一般管理費	
	郵便印刷業務【継続】	10,930	0	0	10,930	01	一般管理費	
	包括外部監査制度【継続】	12,923	0	0	12,923	01	一般管理費	
	公印管守事務【継続】	1	0	0	1	01	一般管理費	



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	車両管理事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	100100 総務部・行政総務課		
関連部局・課			

事業概要	○集中的な公用車の運行・管理を通じて、公用車両を適正かつ効率的に管理しました。
当該年度の実績	<p>○管理する公用車について、効率的な車両運行及び安全運転を推進しました。</p> <p>○車両貸出、配車、保守、点検及び保険の加入・解約・異動・保険金の請求に係る事務を集約し、効率的に行いました。</p> <p>○公用車のEV化を検討するとともに、一部車両のEV化及びEV車両用充電設備の整備を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・EV車両（シーポッド）2台導入</li> <li>・EV車両用充電設備を設置（第二庁舎地下1カ所）</li> </ul>

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>&lt;当該年度の成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集中的な公用車の運行・管理を通じて、公用車両を適正かつ効率的に管理できました。</li> <li>・地球温暖化防止対策のため、公用車の電動車導入を進めました。</li> </ul> <p>&lt;今後の方向性&gt;</p> <p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○公用車の電動化             <ul style="list-style-type: none"> <li>・EV車両3台導入及び充電設備3カ所設置</li> <li>・EV車両用充電設備増設の検討</li> </ul> </li> <li>○車両管理の適正化             <ul style="list-style-type: none"> <li>・車両運行・管理業務委託の更新（公募型プロポーザル）</li> <li>・車両事故防止対策の検討</li> </ul> </li> </ul>
------------------------------	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	一般・長期貸出車両台数（EV車含む）		台	64	64	66	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
2	参考	EV車		台	0	0	2	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
3								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	人事関連事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	100500 総務部・人事課		
関連部局・課	100500 人事課 101000 職員課		

事業概要	<p>○職員の意欲と能力を最大限に引き出す人事制度の効果的な運用を推進するため、人材育成基本方針【第4版】＜平成30年度（2018年度）から令和9年度（2027年度）＞及び豊中市人材戦略＜令和元年度（2019年度）～令和4年度（2022年度）＞に基づき、人材の獲得、育成を進めます。また、効果的・効率的な職員体制の構築に向けて、業務内容を精査するとともに、必要な人材の配置をすることにより、最適な職員定数の設定と職員配置に取り組みます。</p>
当該年度の実績	<p>○職員人事の各種制度を適切に運用しました。                  ○民間企業等との人事交流など人材戦略を推進しました。                  ○人材戦略＜2023年～2025年＞を策定しました。                  ○人事評価制度の改正及び特別昇格等の要件緩和を行いました。                  ○各所属とのヒアリングを通じて、業務量に対応した適切な人員を配置しました。                  ○【拡充】職員採用試験事務について、受験者数の拡大等を目的として、採用専用サイトの設置や説明会の実施等の採用広報を行いました。                  ○チャレンジ雇用等の障害者の採用を行いました。                  ○女性職員の意欲や能力に応じた管理監督職への積極的登用を行いました。                  ○地方公務員法改正に伴う定年引上げについて、制度構築を行いました。                  ○議会の議員の議員報酬及び期末手当並びに市長及び副市長の給料、期末手当及び退職手当の額並びに議会における政務活動費の額について、調査・審議しました。                  ○人給・庶務事務システムにおいてシステム管理、制度変更・不具合への対応を行いました。</p>

当該年度の成果・課題	<p>○民間企業等との人事交流を行うことにより、派遣した職員の人材育成及び組織への新しい価値観の共有につながりました。                  ○特別昇格制度を拡大し、能力に見合った配置を行うことにより、組織の活性化につながりました。                  ○業務量に応じた人員を配置を行い、職員を増員しました。                  ○職員採用試験における応募者数は減少しましたが、適切な能力実証を行い、一定水準以上の職員を採用しました。                  ○女性管理職比率は微減していますが、能力に基づく適正な配置を行いました。                  ○地方公務員法改正に伴う定年引上げについて、条例・規則を改正しました。</p>
解決できた課題・今後の方向性	

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	目標	職員の削減数	担当課調査	人	-8	-10	-8	数値	
	考え方、定義、算出方法など							年	
2	目標	採用試験応募者数	担当課調査	人	3,882	2,185	1,957	数値	
	考え方、定義、算出方法など							年	
3	目標	障害者雇用率	障害者任免状況通報	%	2.67	3.03	2.94	数値	2.60
	考え方、定義、算出方法など							年	令和5
4	参考	女性管理職比率	担当課調査	%	24.4	25.4	24.2	数値	30
	考え方、定義、算出方法など							年	令和7
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など							年	



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	職員研修事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	100500 総務部・人事課		
関連部局・課	100500 人事課 101000 職員課		

事業概要	<p>○質の高い市民サービスの提供とだれもが”住んでみたい””住み続けたい”と思えるまちづくりを推進するため、人材育成基本方針【第4版】&lt;平成30年度（2018年度）から令和9年度（2027年度）&gt;及び豊中市人材戦略&lt;令和元年度（2019年度）～令和4年度（2022年度）&gt;に基づき、職階や経験年数、行政課題等に応じた研修を実施するほか、職場研修への支援、外部専門機関への派遣等、多様な形式・手法を活用しながら、職員のキャリア形成推進と組織力向上に取り組みます。</p>
------	---

当該年度の実績	<p>○人材育成基本方針【第4版】に基づく人材育成実施プラン2（2021年度～2023年度）の進捗管理を行いました。また、人材戦略（2019～2022）の取組みを総括し、人材戦略（2023～2025）を策定しました。</p> <p>○職階や経験年数等に応じた事務遂行能力、マネジメント力等の向上を推進するため、研修計画に基づき、市職員研修を実施しました。（新規採用職員研修、新任課長級研修等）また、市民活動への参加や民間企業等との地域交流研修を実施しました。</p> <p>○外部専門機関の研修受講や先進自治体等への職員派遣の支援、職場の課題解決等に向けた研修実施の支援、さらり・チャレンジ応援制度の運用（業務改善の取組みの支援）などに取り組みました。</p> <p>○民間企業が提供するEラーニングのほか、Eラーニング管理システムを活用して職員が自主的にカリキュラム選択できる環境を整えました。</p>
---------	--

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○人材育成実施プラン2（2021年度～2023年度）や人材戦略（2019～2022）の取組みを総括し、人材戦略（2023～2025）を策定することができました。今後は新たな人材戦略に基づく取組みを、計画的に実施していきます。</p> <p>○職員が職階等に応じた役割を踏まえながら、職務遂行に必要な知識や技術の習得及び職場での実践にむけた取組みを進めました。今後は体験型アウトリーチ型研修やデジタル能力の向上の取組みを進めていきます。</p> <p>○職員及び職場の課題対応力、職務遂行力の向上をめざした支援を進めました。また、職員及び職場の主体的な業務改善の取組みを全庁的に共有しました。今後も新たな仕事へのチャレンジの機会を設定します。</p> <p>○職員の主体的な能力開発、キャリア形成に対する取組みを支援しました。今後も職員の意欲を引き出し、能力開発と総合的な人材育成を推進します。</p>
------------------------------	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	目標	基本研修受講者満足度	担当課調査	点	97.5	98.2	97.7	数値	100
	考え方、定義、算出方法など	受講者全員が研修について満足した場合を100とする							
2	目標	課題研修受講者数	担当課調査	人	1,210	987	1,370	数値	1,400
	考え方、定義、算出方法など	任意受講の課題研修の受講者数総計。（目標）新型コロナ流行前の令和元年度水準（十の位を四捨五入）							
3	参考	職員派遣・職場研修等支援活用率	担当課調査	%	17	18	18	数値	
	考え方、定義、算出方法など	（【A】職場研修・庁内出前・派遣研修支援の利用課数（重複削除））÷（【B】全職場数）							
4	参考	自主研修・自主研究参加人数	担当課調査	人	291	562	370	数値	
	考え方、定義、算出方法など	自主研修・自主研究に参加した人数の総計							
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	職員厚生事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	101000 総務部・職員課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○職員の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境を形成するため、メンタルヘルス対策をはじめとした安全衛生に取り組みます。</p> <p>○職員の疾病を早期に発見するとともに、その進行や増悪を防止するため、職員の健康状態を把握し、健康を回復するための措置を行います。</p> <p>○職員が公務（通勤）災害にあった場合、被災職員等の援護を図るため、災害補償を行います。</p> <p>○職員が健やかに働くため、大阪府市町村職員共済組合への各種給付金請求など、福利厚生に関わる事務を実施します。</p>
------	--

当該年度の実績	<p>○健康相談、安全衛生研修の開催・派遣、ストレスチェック、新型コロナウイルス感染防止に向けた取組みの実施など職員の安全衛生管理に取り組みました。</p> <p>○職員の定期健康診断等を実施しました。</p> <p>○職員の公務（通勤）災害に係る療養費等を支払いました。</p> <p>○大阪府市町村職員共済組合への給付金請求等、職員の福利厚生に係る事務を行いました。</p>
---------	---

<p>当該年度の成果・課題</p> <p>解決できた課題・今後の方向性</p>	<p>○安全衛生研修に職員を派遣することで、職員の安全衛生知識の向上につながりました。また、健康相談事業を医務室において実施し、職員の心身の安全衛生管理を行うことができました。今後は増加傾向にあるメンタルヘルス疾患に対し、一次予防（予防対策）を中心に引き続き取り組む必要があります。</p> <p>○定期健康診断を実施し、職員の健康管理を行うことができました。（定期健康診断未受診者は人間ドックを受診し、定期健康診断受診者と同様に健康管理を実施。）引き続き受診勧奨に努めていきます。</p> <p>○公務（通勤）災害について未然防止活動に取り組んできた結果、認定請求件数の減少につながりました。引き続き啓発活動等に努め、現在の件数を維持・抑制することが必要です。</p> <p>○令和4年10月1日より非常勤職員が大阪府市町村職員共済組合の短期組合員として適用対象になるにあたり、事前の制度周知を丁寧に行い、各種給付金請求事務を迅速に行うことができました。採用退職の多い短期組合員に対して今後も制度周知を行うとともに、各部局総務担当課への支援も強化していきます。</p>
---	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	健康相談件数	担当課調査	件	1,152	1,118	1,254	数値	1800
		考え方、定義、算出方法など						年	
2	参考	定期健康診断受診率	担当課調査	%	85	89	88	数値	90
		考え方、定義、算出方法など	小数点以下は四捨五入					年	
3	参考	定期健康診断有所見率	担当課調査	%	88	87	87	数値	84
		考え方、定義、算出方法など	小数点以下は四捨五入					年	
4	参考	公務（通勤）災害認定請求件数	担当課調査	件	90	65	55	数値	80
		考え方、定義、算出方法など						年	
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	





令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	職員勤務条件事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	101000 総務部・職員課		
関連部局・課	100500 人事課		

事業概要	<p>○職員の意欲を引き出し、公正な人事・給与制度を構築するために、職員の給与、報酬及び退職手当その他勤務条件の計画立案を行います。</p> <p>○職場環境の向上や人材育成を推進するために、職場の人間関係や職員の相談に対応するとともに、管理監督者をサポートします。</p>
当該年度の実績	<p>○給与等の支払いや各種制度を適切に運用するとともに、定年引上げや子育て部分休暇等の制度を創設しました。</p> <p>○職員の間関係等の相談や管理監督者へのヒアリング等を実施しました。</p>

<p>当該年度の成果・課題</p> <p>解決できた課題・今後の方向性</p>	<p>○新たな勤務労働条件の制度構築をし、子育て・介護等と仕事の両立やワークライフバランスを推進することができました。</p> <p>○職員相談事業をはじめ、職員が職務に専念できる環境づくりを支援しました。</p> <p>○職員ニーズや社会経済環境の変化に対応した勤務労働条件の企画立案が引き続き必要です。</p>
---	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値年	数値年
1	参考	支給人数	担当課調査	人	6,735	6,871	6,903	数値年	6500
		考え方、定義、算出方法など	4月から3月までに支給実績のある職員の1か月当たりの平均人数						
2	参考	職員相談件数	担当課調査	人	57	68	70	数値年	60
		考え方、定義、算出方法など							
3								数値年	
		考え方、定義、算出方法など							
4								数値年	
		考え方、定義、算出方法など							
5								数値年	
		考え方、定義、算出方法など							



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	契約事務等事業	区分	拡充
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	102000 総務部・契約検査課		
関連部局・課	999999 全部局		

事業概要	<p>○物品・工事等の調達のために、入札契約手続きにおける公正性・透明性・競争性・公平性の確保を図るための総合企画調整を行い、適正な入札・契約・検査等の事務を実施します。</p>
------	---

当該年度の実績	<p>○物品購入契約、複写機及びファクシミリ借入契約等を実施するにあたり、地方自治法をはじめ関係法令の規定に基づき適正に入札契約事務を行いました。また、物品購入において一般競争入札適用範囲拡大を図りました。</p> <p>○工事請負契約、工事に係る設計業務委託等の実施にあたり、地方自治法をはじめ関係法令に基づき、競争入札方式（一般競争・指名競争）による電子入札を実施、適正に入札契約事務を行いました。また、総合評価一般競争入札（特別簡易型）を7月より本格実施するとともに、一部案件を対象として低入札価格調査制度を導入し、一般競争入札適用範囲拡大を図りました。</p> <p>○【拡充】契約における押印見直しとオンライン化対応として4月に電子契約を導入しました。</p> <p>○豊中市業務委託契約総合評価一般競争入札を実施するにあたり、豊中市労務提供型契約検討会を2回、豊中市総合評価一般競争入札評価委員会を2回開催しました。</p> <p>○市が行う物品購入、工事請負契約、測量及び建設コンサルタント業務委託契約、その他委託契約等及び小規模修繕契約の入札参加資格登録業者の認定及びシステムへの登録を行いました。また、電子申込システムによる受付を導入しました。</p> <p>有効期間：物品・業務委託等及び小規模修繕分野2,469件（和5年度～令和7年度）、工事分野85件（令和5年度～令和6年度）、コンサル分野41件（令和5年度）</p> <p>○契約検査課の職員が行う直接検査と工事主管部課の所属職員が行う指定検査を併用しながら、市が発注した建設工事の支払いや部分引渡し等を行う際に、市が指定した仕様どおりに施工されているかの確認を行いました。</p> <p>○統合型データベースシステムのうち、入札参加資格登録業者を管理する業者管理システム、契約事務を管理する契約管理システム及び契約管理システムにより契約事務を行った案件の検査事務を管理する検査管理システムの運用を行いました。</p>
---------	---

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○入札契約手続の公平性、競争性、透明性、公正性の確保を図り、地方自治法の理念である「最小の経費で最大の効果」を発揮し、コストの削減に寄与しました。</p> <p>○電子入札システムによる入札事務と導入した電子契約による契約事務について、オンライン化により事務作業の負担を軽減できました。</p> <p>○総合評価一般競争入札方式で受託者を決定することにより、女性や障害者等の雇用機会の確保、環境への配慮や男女共同参画社会の実現など市の施策の実現を図りました。</p> <p>○入札参加資格登録業者の新規及び更新登録により入札参加登録業者を確保し、市が行う契約事務の業者指名等に寄与しました。</p> <p>○市が発注した建設工事の各種検査を行うことにより、設計図書等において市が指定した仕様で施工されているかの確認を行い、品質確保や受注業者の技術力の向上につながりました。</p> <p>○入札契約事務手続きのオンライン化や入札参加業者登録における資格審査の効率化に向けた見直しのほか、物品等調達における電子入札の導入や、業者登録システムの完全デジタル化の可能性について引き続き検討します。</p>
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	市内業者物品契約状況 (件数割合)		%	63.8	64.7	69.9	数値	
	考え方、定義、算出方法など	市内(件数)/全体(件数) ※契約検査課契約(需用費、原材料費、備品購入費)							
2	参考	市内業者物品契約状況 (金額割合)		%	33.3	39.8	39.1	数値	
	考え方、定義、算出方法など	市内(金額)/全体(金額) ※契約検査課契約(需用費、原材料費、備品購入費)							
3	参考	市内業者工事契約状況 (件数割合)		%	80.1	81.3	84.1	数値	
	考え方、定義、算出方法など	市内(件数)/全体(件数) ※契約検査課契約 ※上下水道局、病院、クリーンランドを含む。							
4	参考	市内業者工事契約状況 (金額割合)		%	47.1	27.5	30.3	数値	
	考え方、定義、算出方法など	市内(金額)/全体(金額) ※契約検査課契約 ※上下水道局、病院、クリーンランドを含む。							
5	参考	工事入札 (落札率)		%	90.3	90.3	89.9	数値	
	考え方、定義、算出方法など	落札金額/予定価格 ※随契除く、総合評価含む。 ※上下水道局、病院、クリーンランドを含む。							



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	コンプライアンス関連事務	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	94-95
担当部局・課	103000 総務部・法務・コンプライアンス課		
関連部局・課			

事業概要	○庁内コンプライアンスを推進し、市政運営における公正の確保と透明性の向上を図ります。
当該年度の実績	○外部公益通報、内部公益通報、不当要求行為等及び公職者からの提言等に関する事務を行いました。 ○コンプライアンス研修の実施 対象：管理監督職員 ○不当要求防止責任者選任時講習の実施 対象：課長

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	○公益通報者保護法の改正に伴う要綱改正を6月に実施したほか、内部公益通報に関する弁護士による外部窓口の設置の案内等周知をすることで、適切な公益通報の体制につながりました。 ○豊中市自治基本条例第18条の規定の趣旨に則り、職員一人ひとりが、法令遵守はもとより、常に市民の信頼と期待に応え日々職務を遂行するため、組織全体でコンプライアンスに取り組めます。
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	公益通報の内、是正措置等の必要があると認められた件数	担当課調査	件	0	0	0	数値	0
		考え方、定義、算出方法など						年	4
2								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
3								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	争訟対応事務	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	94-95
担当部局・課	103000 総務部・法務・コンプライアンス課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○公正な市政運営を進めるために、行政争訟に的確に対応します。</p> <p>○公正な市政運営を進めるために、適正な行政執行を確保するとともに、行政争訟を未然に防止します。</p> <p>○公正な市政運営を進めるために、行政不服審査法に基づき審査請求に係る事件について調査審議を行います。</p>
当該年度の実績	<p>○訴訟・不服申立て等の争訟等に担当部局及び弁護士と連携して対応しました。</p> <p>○各部局からの法律相談に対応するとともに、弁護士との連絡調整を行いました。</p>

当該年度の成果・課題	<p>○庁内各課からの法律相談についてデジエに集約することを継続することで、法務相談に関する類似案件の法律上の課題に関する業務の効率化につながりました。</p> <p>○公正な市政運営を進めるため、庁内各課からの行政争訟、審査請求についての相談・対応を行います。</p>
解決できた課題・今後の方向性	

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	訴訟の件数	予算参考資料	件	22	22	18	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
2	参考	不服申立ての件数	行服法等に関する調査等	件	7	0	4	数値	0
		考え方、定義、算出方法など						年	4
3	参考	弁護士相談回数	決算参考資料	回	82	109	116	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
4	参考	答申の件数	決算参考資料	件	1	1	0	数値	0
		考え方、定義、算出方法など						年	4
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	

**【事業情報】**

根拠法令・計画等	■国の法律・政令・省令、計画等	行政不服審査法等
	□大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	■豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市行政不服審査会条例等

**【決算説明情報】**

(単位：千円)

予算・決算額等	予算額（当初）	13,828	人件費（参考）	27,783	
	流用増減額 （予備費充当用含む）	0	公債費（参考）	0	
	予算現額 （当初+補正+繰越+流用）	13,828	財源内訳の 決算額の	国・府支出金	0
	決算額	7,479		地方債	0
	残額	6,349		その他 特定財源	0
	執行歩合	54.09%		一般財源	7,479

予算管理事業	予算管理事業名称	決算額	国・府支出金	地方債	一般財源	会計 (コード)	目
	訴訟・不服申立て等の総括事務【継続】	3,858	0	0	3,858	01	訴訟費
	法律相談事務【継続】	3,564	0	0	3,564	01	訴訟費
	豊中市行政不服審査会【継続】	57	0	0	57	01	訴訟費



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	個人情報保護の推進事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	103000 総務部・法務・コンプライアンス課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○豊中市情報公開条例及び豊中市個人情報保護条例に基づく実施機関からの諮問に対する審査を行います。</p> <p>○個人情報保護を推進するために、情報公開制度及び個人情報保護制度の適正かつ円滑な運営を図ります。</p> <p>○個人の権利利益の保護のために、個人情報を適正に管理し、豊中市個人情報保護条例に基づく自己情報の開示等請求制度を適正に運用します。</p>
当該年度の実績	<p>○審査庁の諮問に応じ、会議を開催しました。</p> <p>○実施機関の諮問に応じ、会議を開催しました。</p> <p>○情報公開制度及び個人情報保護制度について審議しました。</p> <p>○自己情報開示請求の受付及び各課からの相談に応じました。</p> <p>○令和4年4月～10月 情報公開・個人情報保護運営委員会で審議・答申</p> <p>令和4年11月 パブリックコメントの実施</p> <p>令和4年12月 条例の議会提案・議決</p> <p>令和5年1月～ 規則等の検討、事務遂行に必要な事項の整理</p>

当該年度の成果・課題	<p>○情報公開制度については精査の結果、制度改正は不要でした。</p> <p>○令和5年4月1日の個人情報保護法改正法の施行に伴い、新たに条例、規則を策定しました。市議会、クリーンランドについても適宜情報提供等を行い、新制度の運用につながりました。</p> <p>○法改正に伴い変更した内容について円滑な運用ができるよう、継続した研修の実施や各部局からの相談等に対応します。</p>
解決できた課題・今後の方向性	

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	審査会開催回数	情報公開制度等	回	6	6	7	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
2	参考	運営委員会開催回数	情報公開制度等	回	5	4	11	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
3	参考	開示請求件数	情報公開制度等	件	118	130	160	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	政策法務推進事務	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	94-95
担当部局・課	103000 総務部・法務・コンプライアンス課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○公正で効果的・効率的な市政運営を進めるために、法令に基づく行政事務を適正に執行するための根拠規定を整備します。</p> <p>○公正で効果的・効率的な市政運営を進めるために、例規情報の管理及び市民等への情報提供並びに各部局の条例等立案事務への支援を行います。</p> <p>○地方分権時代に対応するために、自治立法権等を活用した政策法務を推進します。</p>
------	---

当該年度の実績	<p>○条例の立案、規則等の審査、条例等の公布、原義の保管等に関する事務を行いました。</p> <p>○例規データを定期的に更新しました。</p> <p>○法務研修の実施並びに法務主任の育成及び支援等を行いました。</p> <p>○法務・コンプライアンス課だよりリニューアルし、情報を一元化しました。</p> <p>○法務相談内容の共有については、横断的に共有可能なものを「よくある質問」としてまとめました。</p> <p>○課員による職員研修と外部講師による研修を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁内研修：係長級・技能長昇格前研修等</li> <li>・庁外研修：法務スキルアップ動画研修、法制執務研修等</li> </ul> <p>○外部講師の研修について、著作権をテーマで実施しました。講師と調整し庁内LANに期間限定で掲載することで庁内の理解を深めることに役立てました。</p> <p>○政策法務研修、インターネットと法研修、民法ケーススタディ研修の実施。</p>
---------	--

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○ツールの提供と内容の充実進めることで「自分で考える」職員の育成につながりました。</p> <p>○法務・コンプライアンス課だよりの内容の充実を図り、職員に対して研修等を実施し、法務能力の向上を図ります。</p>
------------------------------	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	条例、規則及び訓令の制定改廃件数	市政年鑑	件	228	217	299	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
2	参考	例規制定文の登録件数	決算参考資料	件	293	294	376	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
3	参考	庁内研修の受講延べ人数	決算参考資料	人	110	103	101	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
4	参考	庁外研修への派遣延べ人数	決算参考資料	人	24	36	45	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	デジタル化推進事業	区分	拡充
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	97
担当部局・課	104500 総務部・デジタル戦略課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○令和2年度(2020年度)に発出した[とよなかデジタル・ガバメント宣言]及び[とよなかデジタル・ガバメント戦略]にもとづき、デジタル技術を活用し、行政サービスの向上を図るために、総合的な企画調整及び事業推進に取り組みます。</p> <p>○デジタル化を推進するための基盤として、豊中版セキュリティマネジメントシステムを運用するとともに、技術的・物理的・人的な側面から情報セキュリティ対策を徹底します。</p> <p>○誰もがデジタルの恩恵を享受できるようになるために、講習会等の開催を通じてデジタル活用を支援します。</p>
当該年度の実績	<p>○【拡充】「デジタル・ガバメント戦略」の後継戦略「デジタル・ガバメント戦略2.0」を策定しました。</p> <p>○【拡充】庁内データ活用のための環境整備や、BIツール・ノーコードツールの実証試験を行いました。</p> <p>○【拡充】行政手続きのオンライン化に取組み、100%実施しました。</p> <p>○【拡充】RPA/AI-OCRの利用業務を23業務追加しました。</p> <p>○【拡充】市有施設10施設に公衆Wifiの整備を進めました。</p> <p>○【拡充】本予約やキャッシュレス決済等に対応する新たな「公共施設案内予約システム」の運用を始めました。</p> <p>○セキュリティポリシーに基づく情報セキュリティ監査を10課に実施しました。</p> <p>○国のセキュリティポリシーガイドライン改定を受け、市のセキュリティポリシーを改訂しました。</p> <p>○全職員向けのセキュリティ研修を実施し、約3,300人が受講しました。</p> <p>○【拡充】職員によるスマホ相談会を17回、民間事業者と連携したスマホ等教室を40回新たに開催しました。</p> <p>○地域ITリーダーが実施する「パソコン教室、相談」を「パソコン・スマホ教室、相談」に名称変更し活動を再開し、3拠点で181回の相談、56回の講習を実施しました。</p>

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○後継戦略を策定することで、次年度以降の取組みや目標を内外に明らかにすることができました。今後は、当該戦略に基づき市民の実感・共感につなげます。</p> <p>○データ利活用の環境整備やBIツールの実証により業務活用の有効性等が認識でき、課題やスケジュール等を整理することができました。今後個人情報データの利活用の課題整理やBIツールの全庁展開・活用を進めます。</p> <p>○行政手続きのオンライン化やワンストップサービスを導入し、市民サービスの向上を図りました。今後は、上記後継戦略に基づき市民の実感・共感につなげます。</p> <p>○RPA/AI-OCRの業務追加により業務効率・生産性が向上しました。更なる拡大を進めます。</p> <p>○市有施設10施設への整備により、主要な施設への整備は完了しました。引き続き新規施設や未整備施設への整備を進めます。</p> <p>○新「公共施設案内予約システム」の運用により、市民サービスの向上を図りました。</p> <p>○情報セキュリティ監査の実施により、各課のセキュリティ向上につなげました。</p> <p>○市のセキュリティポリシーを改訂し、現状との齟齬を解消しました。</p> <p>○全職員向けのセキュリティ研修を実施し、情報セキュリティ意識の向上を図りました。人的セキュリティの更なる徹底を進めます。</p> <p>○職員によるスマホ相談会等の開催により、デバインド対策の充実やニーズを把握することができました。今後より身近な環境での実施を進めます。</p> <p>○地域ITリーダーの継続的や相談事業の充実、庄内公民館での活動など、デジタルに不慣れな方への対応を充実させました。ボランティアの確保、継続的な実施を進めます。</p>
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	目標
1	目標	行政手続き等の電子化	スマートとよなかプロジェクト	%	20	50	100	数値	100
	考え方、定義、算出方法など	オンライン申請及びキャッシュレス決済							
2	目標	RPA、AI-OCR等の導入	スマートとよなかプロジェクト	業務数	25	54	77	数値	35
	考え方、定義、算出方法など								
3	目標	AIの導入	スマートとよなかプロジェクト	業務数	1	4	4	数値	3
	考え方、定義、算出方法など								
4	参考	スマホ・タブレット等講習会の開催回数	担当課調べ	回	-	4	40	数値	
	考え方、定義、算出方法など	スマホ教室、タブレットでの講習などの開催回数							
5	参考	地域ITリーダー	担当課調べ	人	86	79	59	数値	80
	考え方、定義、算出方法など								



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	情報システム運営事業	区分	拡充
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	97
担当部局・課	104500 総務部・デジタル戦略課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○市民サービスの根幹となる住民記録情報を基礎とした住民情報系システム（住基・税・保険システム等）、番号制度にかかる情報連携システムの安定稼働や制度改正等への迅速な対応、デジタルガバメントの推進のために、システムの適切な運用管理や最適化に取り組みます。</p> <p>○庁内の各種業務システムを活用し、職員が業務を効果的かつ効果的に実施するために、庁内のネットワークやセキュリティ機器、端末、プリンターなど、業務インフラの適正な配置や運用管理、時代に即した最適なデジタル基盤の構築を行います。</p> <p>○住民情報システム及び庁内情報システム等の運用管理のために、デジタル戦略課のサーバ室、開発室及び開発調整室等並びに公用車の維持管理を行います。</p>
当該年度の実績	<p>○【拡充】端末やネットワーク・サーバの統合・仮想化など、利便性・セキュリティを両立させた新たなデジタル基盤の構築に取り組みました。</p> <p>○【拡充】住民情報系システムの標準化に向けた各業務の運用・システムの整合性の確認や税総合システムのクラウド化に取り組みました。</p> <p>○【拡充】引越しワンストップサービスの実現に必要な申請管理システムの導入を行いました。</p> <p>○【拡充】拠点施設（くらしかん・市役所別館・千里文化センター「コラボ」・庄内コラボセンター）の行政情報系ネットワークの無線化を行いました。</p> <p>○【拡充】庄内コラボのネットワーク整備・端末設置等を行いました。</p>

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○デジタル基盤の構築に取り組みましたが、半導体不足の影響で機器の調達が遅れ年度内の完成ができませんでした。令和5年度の完成に向け整備を進めます。</p> <p>○システム標準化のための課題や工程の整理を行い、計画的・確実にシステム標準化を進めるための標準化基本方針を策定しました。R7年度までに20業務の標準化を進めます。</p> <p>○申請管理システムの導入により、転出届の提出や転入予約がオンラインでできるようになりました。今後システム標準化にあわせた調整が必要となります。</p> <p>○拠点施設の行政情報系ネットワークの無線化により、利便性の向上、業務の効率化を図りました。引き続き残拠点の整備を進めます。</p> <p>○庄内コラボへのLAN敷設・端末設置等を行い、2月の竣工、サービス開始につなげました。引き続き統廃合施設や新規施設の対応を行います。</p>
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値年	目標
1	目標	拠点の無線化	決算書	拠点	2	2	6	数値年	8 令和7
	考え方、定義、算出方法など								
2	参考	公衆無線LAN設置施設数						数値年	
	考え方、定義、算出方法など								
3	参考	仮想化基盤取込数		システム	26	27	28	数値年	45 令和8
	考え方、定義、算出方法など								
4	参考	仮想化基盤端末数		台	3,640	3,873		数値年	4000 令和9
	考え方、定義、算出方法など								
5								数値年	
	考え方、定義、算出方法など								





令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	総合教育会議の運営	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	200100 都市経営部・経営計画課		
関連部局・課	600100 教育総務課		

事業概要	<p>○市長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政を推進するため、教育の条件整備など重点的に講ずべき施策や、児童・生徒等の生命・身体の保護等、緊急の場合に講ずべき措置などを協議し調整します。</p>
当該年度の実績	<p>○市長が教育政策に対して、公の場で議論し、市長と教育委員会が方向性を一致させて取組みを進めるための総合教育会議（全3回）を実施しました。議題として「コロナ禍における小中学校の状況」「不登校支援の取組み」「今後の豊中市図書館について」などを取り上げ、教育施策の進め方について確認・調整を行いました。</p>

<p>当該年度の成果・課題</p> <p>解決できた課題・今後の方向性</p>	<p>○総合教育会議で議題とした内容について、全市的な教育行政の方向性を決定しました。 ○社会状況の変化スピードが早くなり、教育現場の課題も日々変化していくため、教育委員会との情報連携を密にしつつ、総合教育会議で協議を続けます。</p>
---	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	総合教育会議開催回数	担当課調査	回	3	2	3	数値	
		考え方、定義、算出方法など	年3回の開催を基本とする。						
2								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
3								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など							



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	総合計画等の推進	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	200100 都市経営部・経営計画課		
関連部局・課	999999 全部局		

事業概要	<p>○市の最上位計画である第4次豊中市総合計画基本構想に掲げる「まちの将来像」を実現するため、前期基本計画のほか、全庁横断的な計画であるまち・ひと・しごと創生総合戦略、強靱化地域計画等に掲げる施策を推進します。</p> <p>○成果重視の行政運営や市民への説明責任を果たすため、政策評価、事務事業評価などの行政評価の運用を行います。</p> <p>○SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取り組みを進めるため、多様なステークホルダーと連携し、普及・啓発を行います。</p>
------	--

当該年度の実績	<p>○行政評価（政策評価）については、政策評価結果の公表・事務事業評価の公表を行いました。</p> <p>○豊中市自治基本条例について小学校高学年を対象にわかりやすく解説した「誰もが暮らしやすいまち豊中 自治基本条例・豊中市総合計画の手引き【子ども版】」を校長会においてデータ配布を行い周知しました。また職員研修で条例の内容や趣旨を説明し、職員の業務における条例の意識づけを行いました。</p> <p>○まち・ひと・しごと創生総合戦略については、令和2年（2020年）に策定した第2期豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略について、総合戦略委員会で検証を行いました。また、次期の戦略となるデジタル田園都市国家構想の実現に向けた豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。</p> <p>○【拡充】第4次豊中市総合計画の推進については、前期基本計画の進捗を図るために、総合計画審議会等を実施しました。また、後期基本計画の策定を行いました。</p> <p>○豊中市強靱化地域計画に基づく取組みの進捗状況を取りまとめ、公表しました。進捗状況を可視化するために、指標に関する標記方法を変更しました。</p> <p>○豊中SDGsパートナー登録制度を運用しつつ、公民学連携プラットフォームとの統合を行いました。また、豊中市版SDGs学習ゲームを製作し、完成披露会を開催するなど、SDGsの普及・啓発を行いました。</p>
---------	---

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○政策評価などの行政評価は、市民に対して、行政運営の進捗状況を説明するツールの1つとして、わかりやすく伝わりやすくしていく必要があります。今後、行政評価指針の見直しの中で、市民に向けてより伝わりやすい評価内容になるよう改善していきます。</p> <p>○市内小学生生に向けて周知啓発を実施しています。今後は、親和性の高いSDGsとも連携しながら、出前講座で内容を組み合わせるなどして、引き続き条例の趣旨である市民主権の考え方を周知していきます。</p> <p>○まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会では、設定したKPIなどについて「おおむね順調に進んでいる」という評価をいただきました。一方で、人口社会増の要因分析のため転出入者向けアンケートの回答数の確保が必要と指摘されており、回答率の向上を図りつつ要因分析を進めていきます。</p> <p>○後期基本計画の策定にあたっては、施策ごとに関連するSDGsのゴールを表示するなど、新しい要素を加え、計画内容を充実させました。今後は、政策評価にて前期計画の評価を行い、後期基本計画で掲げる施策を推進していきます。</p> <p>○豊中市強靱化地域計画については、指標達成率37.5%となりました。引き続き進捗状況の管理を行いつつ、次期計画策定のための検討を行います。</p> <p>○より多くのステークホルダーとの連携による地域課題の解決をめざして、豊中SDGsパートナー登録制度と公民学連携プラットフォームとの統合を行いました。今後、公民学連携フォーラムなどを実施して公民学連携の機会を創出します。また、SDGs学習ゲームなども活用しつつ教育機関と連携していきます。</p>
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	目標
1	目標	政策評価の施策指標の達成度	政策評価	%	38.9	66.6	72.2	数値	100%
	考え方、定義、算出方法など	17施策＋リーディングプロジェクトにおける「A」評価の割合							
2	目標	まち・ひと・しごと創生総合戦略におけるKGI達成度	創生総合戦略	%	100.5	100.3	100	数値	100%
	考え方、定義、算出方法など	3つのKGIの達成度の平均値（計画期間…第2期：2020年度～2022年度）							
3	参考	強靱化地域計画の指標達成度	強靱化地域計画	%	0	37.5	37.5	数値	
	考え方、定義、算出方法など	設定した指標のうち「達成」となった指標の割合（計画期間…2020年度～2024年度）							
4	参考	SDGs未来都市計画KPI達成度	SDGs未来都市計画	%	11.1	38.8	-	数値	
	考え方、定義、算出方法など	2022年度に目標値を掲げる全体計画のKPIのうち達成したKPIの割合							
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	特別職秘書事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	200200 都市経営部・秘書課		
関連部局・課			

事業概要	○市長・副市長の職務を円滑に進め、市政の円滑な運営と進展を図るため、予定管理や他市等との連絡調整を行います。
当該年度の実績	○市長・副市長の予定管理、国や他市との連絡調整を行いました。

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	○市長・副市長の職務を円滑に進め、市政の円滑な運営と進展を図ることができました。今後も、タブレット端末などを活用して効率的なスケジュール管理を行っていきます。
------------------------------	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1								数値	
	考え方、定義、算出方法など							年	
2								数値	
	考え方、定義、算出方法など							年	
3								数値	
	考え方、定義、算出方法など							年	
4								数値	
	考え方、定義、算出方法など							年	
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など							年	



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	都市政策調査研究事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	201000 都市経営部・とよなか都市創造研究所		
関連部局・課			

事業概要	<p>○市の持続的な発展と計画的な市政の推進に資するために、中長期的な視点に立った都市政策に関する調査及び研究、調査研究の成果に関する普及啓発、地域課題の解決を実践する人材育成を行います。</p>
当該年度の実績	<p>○都市政策に関する3つの研究テーマについて、とよなか都市創造研究所運営委員会の意見を聴きながら、調査研究を実施しました。                  ○令和3年度の調査研究等について、市民及び職員を対象とした報告会（対面及びZOOMによる）を開催しました。                  ○都市政策に関して専門家が寄稿した論文と、令和4年度の調査研究報告を併せて掲載した機関誌「とよなか都市創造」を発行しました（210部）。                  ○調査研究テーマに関する公開セミナー（1回）及び職員向けの講座（3回）・研修（3回）を開催しました。                  ○「とよなか地域創生塾」第6期を開校しました。</p>

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○都市に関する問題や市の課題について調査・研究し、その成果を市の政策形成に活かすことができました。今後も中長期的な視点に立った都市政策に関する研究を行い、その成果を関係部局に提供することで組織に還元します。                  ○市職員の政策形成能力の向上や市民のまちづくりに対する意識の醸成につながりました。今後も共同研究や職員研修等をととして、市職員の政策形成能力の向上に取り組みます。                  ○市民活動の担いが育ち、地域の課題解決に向けた取組みが促進されました。</p>
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	調査研究報告会の参加者数	開催状況	人	41	21	21	数値	50
		考え方、定義、算出方法など	調査研究報告会の開催20						
2	参考	とよなか地域創生塾生数	開催状況	人	13	15	19	数値	20
		考え方、定義、算出方法など	「とよなか地域創生塾」塾生数						
3								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など							

**【事業情報】**

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	

**【決算説明情報】**

(単位：千円)

予算・決算額等	予算額（当初）	12,821	人件費（参考）	9,630	
	流用増減額 （予備費充当用含む）	△2	公債費（参考）	0	
	予算現額 （当初+補正+繰越+流用）	12,819	財源内訳の 決算額の	国・府支出金	0
	決算額	10,597		地方債	0
	残額	2,222		その他 特定財源	360
	執行歩合	82.67%		一般財源	10,237

予算管理事業	予算管理事業名称	決算額	国・府支出金	地方債	一般財源	会計 (コード)	目	
	都市政策研究事業【継続】	3,873	0	0	3,873	01	企画費	
	都市政策に関する普及啓発事業【継続】	973	0	0	973	01	企画費	
	都市政策に関する人材育成事業【継続】	5,751	0	0	5,391	01	企画費	



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	政策会議	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	201500 都市経営部・創造改革課		
関連部局・課			

事業概要	○基本政策・総合計画の施策を推進するため、事業の方向性や内容等について審議し、円滑な施策の推進を図ります。
当該年度の実績	○政策会議を4回開催し、基本政策・総合計画の施策を推進するため、事業の方向性や内容等について審議しました。

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	○施策の推進を図るために取り組む事業の方向性を決定することで、円滑な事業実施を図っていきます。
------------------------------	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	政策会議	担当課調査	回	5	3	4	数値	
		考え方、定義、算出方法など	会議開催数						
2								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
3								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など							



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	経営戦略会議	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	201500 都市経営部・創造改革課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○トップマネジメントにより経営に関わる方針等を審議するため、識見を有する専門家の助言をいただきながら、経営的視点に立って、スクラップ・ビルド両面の観点から議論を行い、検討が必要な事項（経営戦略方針、経営改革に関する内容等）について、方向性を決定します。</p>
当該年度の実績	<p>○経営戦略会議を3回開催し、経営改革に関する方針や具体的な取組みなどについて議論を行いました。</p>

<p>当該年度の成果・課題</p> <p>解決できた課題・今後の方向性</p>	<p>○効果的な市政運営が実施できるよう、経営的視点に立った議論を行います。</p>
---	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	経営戦略会議	担当課調査	回	4	3	3	数値	
	考え方、定義、算出方法など	会議開催数							
2								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
3								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
4								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	行政改革の推進	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	201500 都市経営部・創造改革課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○限りある行政資源を有効活用しながら、効果的・効率的に行財政運営を進めるため、行政改革の取組みの総合調整及び仕組みづくり並びにその進行管理を行います。</p>
当該年度の実績	<p>○市の地域課題を解決するため、民間事業者等のノウハウを活用し、協働で実証実験を実施する「地域課題解決支援事業」を実施しました。                  ○指定管理者制度について、制度を導入する部局の支援を行いました。                  ○公民学連携を強く推進する市の姿勢や考え方を広く周知するため、公民学連携フォーラムを実施し、98名に参加いただきました。                  ○出資法人等見直し指針に基づく運用について、庁内調整を行いました。                  ○新たに「経営戦略方針2023～2025」を策定するとともに、旧経営戦略方針の取り組み状況を踏まえ、単年度版「経営戦略方針2023」を策定しました。                  ○【拡充】ICT技術を活用した見守りサービスについて、高齢者向け実証実験を実施しました。                  ○スマートシティ実現に向けた機運を高めることを目的とする「デジタルエキスポ」を開催し、約400名に参加いただきました。</p>

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○地域課題解決支援事業において、5件の課題の実証実験を行い、3件が実装につながりました。今後も、市民サービスの向上やイノベーションによる新たなビジネスの創造に向け、民間事業者等と協働して地域課題の解決に向けた実証実験を実施します。                  ○公民学連携フォーラムについては、民間事業者や大学等の多様な主体に参加いただくことで、地域課題の解決に取り組む機会の創出につなげます。                  ○外部活力の活用に関して、特性を活かしあえる新たな協働関係を構築し、市政の透明性を確保につなげるため、出資法人等見直し指針に基づく運用を行います。                  ○経営戦略方針に基づき、基本政策を着実かつ迅速に推進します。                  ○スマートシティ実現については、住民の生活の質（QoL）向上に向けた機運醸成を行います。</p>
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	連携事業実施数	担当課調査	事業	10	12	11	数値	
		考え方、定義、算出方法など	事業実施数						
2	参考	公民学連携プラットフォーム登録数	担当課調査	団体	7	19	6	数値	
		考え方、定義、算出方法など	登録団体数						
3								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など							

**【事業情報】**

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
		豊中市出資法人等改革連絡調整会議設置要綱、豊中市指定管理者制度連絡会議設置要綱

**【決算説明情報】**

(単位：千円)

予算・決算額等	予算額（当初）	10,696	人件費（参考）	26,730	
	流用増減額 （予備費充当用含む）	0	公債費（参考）	0	
	予算現額 （当初+補正+繰越+流用）	10,696	財源内訳の	国・府支出金	0
	決算額	9,964		地方債	0
	残額	732		その他 特定財源	0
	執行歩合	93.16%		一般財源	9,964

予算管理事業	予算管理事業名称	決算額	国・府支出金	地方債	一般財源	会計 (コード)	目	
	公民学連携の推進【継続】	9,789	0	0	9,789	01	企画費	
	出資法人関連【継続】	0	0	0	0	01	企画費	
	行政改革の推進【継続】	1	0	0	1	01	企画費	
	ICT利活用推進【拡充】	174	0	0	174	01	企画費	

令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	寄附によるまちづくり推進事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	97
担当部局・課	260100 財務部・財政課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○寄附やふるさと納税制度を広く普及させるため、ホームページの更新・報告書の作成などの広報活動や、寄附募集の促進策の検討を行います。</p> <p>○公共施設等整備基金、豊中市まちづくり応援基金、とよなか新型コロナウイルス対策基金の管理を行います。</p>
------	--

当該年度の実績	<p>○さらなる寄附募集の促進のため、ふるさと納税に係るワンストップ特例申請のオンラインによる受付を開始しました。</p> <p>○また、令和3年度寄附者へ実績報告書の作成を行ったほか、広報誌などを用いて寄附の積極的な発信を行いました。</p> <p>○市独自サイトや外部サイトを活用したクラウドファンディングを実施しました。</p> <p>○公共施設等整備基金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・積立金 1,142,384千円 【内訳】 利子積立2,432千円、その他積立1,139,952千円</li> <li>・取崩 0千円</li> <li>・令和4年度末残高 9,470,524千円</li> </ul> <p>○豊中市まちづくり応援基金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・積立金 17,994千円 【内訳】 利子積立18千円、その他積立17,976千円</li> <li>・取崩 0千円</li> <li>・令和4年度末残高 80,945千円</li> </ul> <p>○とよなか新型コロナウイルス対策基金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・積立金 22,950千円 【内訳】 利子積立12千円、その他積立22,938千円</li> <li>・取崩 24,710千円</li> <li>・令和4年度末残高 40,583千円</li> </ul>
---------	--

当該年度の成果・課題	<p>○ふるさと納税に係るワンストップ特例申請のオンライン受付を開始したこと、実績報告書の送付や広報誌での発信を行った結果、寄附件数の増加につながりました。</p> <p>○公共施設等整備基金、豊中市まちづくり応援基金、とよなか新型コロナウイルス対策基金について、適切に基金を運用しました。</p> <p>○引き続き、寄附件数及び寄附金額の増加に向けて取り組みます。</p>
解決できた課題・今後の方向性	

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値年	目標
1	目標	寄附件数（返礼品分）	担当課調査	件	2,043	5,238	6,923	数値年	4,100件以上 令和7年度
	考え方、定義、算出方法など								
2	目標	寄附金額（返礼品分）	担当課調査	円	61,466,350	160,613,000	145,562,000	数値年	2億円以上 令和7年度
	考え方、定義、算出方法など								
3	目標	クラウドファンディング実施件数	担当課調査	件	4	3	6	数値年	5件以上 令和7年度
	考え方、定義、算出方法など								
4								数値年	
	考え方、定義、算出方法など								
5								数値年	
	考え方、定義、算出方法など								





令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	財政管理事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	97
担当部局・課	260100 財務部・財政課		
関連部局・課			

事業概要	<p>中長期的視点をふまえた財務マネジメントを適切に行うため、以下の事務を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○議会へ提出する議案書の作成</li> <li>○予算編成及び決算統計等の財政事務</li> <li>○各特別会計並びに各企業会計への繰出金の支出</li> <li>○財政調整基金及び減債基金の管理</li> <li>○公債費の借入及び償還</li> <li>○一時借入金利子および繰入運用</li> <li>○予備費の管理</li> </ul>
------	---

当該年度の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○議会へ提出する議案書の作成を行いました。</li> <li>○【拡充】令和5年3月定例会から、これまで紙ベースで作成していた予算書などをより分かりやすく、使いやすくするとともに、予算・決算情報を積極的に公開することで市民の市政への関心を高めることを目的として、デジタル予算書を運用開始しました。</li> <li>○各特別会計へ繰出金を支出しました。</li> <li>○各企業会計へ負担金・補助金を支出しました。</li> <li>○財政調整基金             <ul style="list-style-type: none"> <li>・積立金 5,119,560千円 【内訳】 利子積立3,849千円、その他積立5,115,711千円</li> <li>・取崩 5,430,650千円</li> <li>・令和4年度末残高 12,870,886千円</li> </ul> </li> <li>○減債基金             <ul style="list-style-type: none"> <li>・積立金 17,490千円 【内訳】 利子積立1,124千円、その他積立16,366千円</li> <li>・取崩 157,090千円</li> <li>・令和4年度末残高 3,711,000千円</li> </ul> </li> <li>○地方債に対する元金及び利子を償還しました。</li> <li>○基金からの一時繰替金に係る一時繰入金利子の執行を行いました。</li> <li>○予備費について、台風14号接近に伴う災害対応に係る経費や岡町北住宅1・2棟建替工事にかかる補償金支払いに充当しました。</li> </ul>
---------	--

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○デジタル予算書の運用開始により、財政運営の透明性をより高めるとともに、中長期的な視点をふまえた予算編成、執行管理を通して、財務マネジメントを適切に行いました。</li> <li>○各特別会計への繰出しにより特別会計の安定的な運営が図られました。</li> <li>○各企業会計への負担金・補助金について、予定通り支出しました。</li> <li>○財政調整基金及び減債基金について、適切に基金を運用しました。</li> <li>○地方債に対する元金及び利子について、予定通り償還を行いました。</li> <li>○予備費について、予算に計上されていなかったが支出不可避な経費に充てることにより、財政の安定的な運営が図られました。</li> <li>○引き続き、中長期的視点をふまえた適切な財務マネジメントを行うべく、各事業を実施いたします。</li> </ul>
------------------------------	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	目標	財政調整基金積立残高	担当課調査	千円	8,481,096	13,181,976	12,870,886	数値	5,000,000
	考え方、定義、算出方法など	目標値としては50億円を維持							
2								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
3								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
4								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								

**【事業情報】**

根拠法令・計画等	■国の法律・政令・省令、計画等	地方自治法、地方財政法、地方公営企業法
	□大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	■豊中市条例・規則・要綱、計画等	財政調整基金積立条例、減債基金積立条例

**【決算説明情報】**

(単位：千円)

予算・決算額等	予算額（当初）	26,976,059	人件費（参考）	85,964	
	流用増減額 （予備費充当用含む）	△14,237	公債費（参考）	0	
	予算現額 （当初+補正+繰越+流用）	32,113,786	財源内訳の 決算額の	国・府支出金	3,201,753
	決算額	31,071,966		地方債	90,700
	残額	1,041,820		その他 特定財源	145,256
	執行歩合	96.76%		一般財源	27,634,257

予算管理事業名称	決算額	国・府支出金	地方債	一般財源	会計 (コード)	目
後期高齢者医療事業費繰出金【継続】	1,198,960	827,967	0	370,993	01	後期高齢者 医療事業費
元金（一般会計）【継続】	8,868,583	0	0	8,728,513	01	元金
利子（一般会計）【継続】	252,170	0	0	252,170	01	利子
利子（一時借入金利子および繰入運用金利子）【継続】	39	0	0	39	01	利子
病院事業会計への繰出【継続】	2,356,010	0	0	2,355,797	01	病院費
水道事業会計への繰出【継続】	297,995	3,718	90,700	203,577	01	水道費
公共下水道事業会計への繰出【継続】	2,946,953	0	0	2,946,953	01	下水道費
減債基金積立事業【継続】	1,124	0	0	0	01	減債基金積立 金
財政調整基金積立金【継続】	5,119,560	0	0	5,115,711	01	財政調整基金積立 金
財政管理事業（一般管理費）【継続】	0	0	0	0	01	一般管理費
元金（公共用地先行取得事業特別会計）【継続】	163,733	0	0	163,733	47	元金
利子（公共用地先行取得事業特別会計）【継続】	1,536	0	0	1,536	47	利子
公共用地先行取得事業費繰出金【継続】	24,793	0	0	24,793	01	公共用地先行 取得事業
国民健康保険事業費繰出金【継続】	3,845,152	1,941,347	0	1,903,805	01	国民健康保 険事業費繰 出金
介護保険事業費繰出金【継続】	5,953,882	428,721	0	5,525,161	01	介護保 険事業費繰 出金
財政管理事業（財政管理費）【継続】	1,388	0	0	1,388	01	財政管理費
予備費【継続】	0	0	0	0	01	予備費
予算編成システムの運用【拡充】	23,722	0	0	23,722	01	財政管理費
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費繰出金【継続】	0	0	0	0	01	母子父子寡 婦福祉資金
減債基金積立事業【継続】	16,366	0	0	16,366	47	減債基金積立 金
公債諸費【継続】	0	0	0	0	01	公債諸費

令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	固定資産税等課税事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	97
担当部局・課	260500 財務部・固定資産税課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○土地・家屋について、適正かつ公平に課税するために、土地・家屋の資産価値に着目した評価を行います。また償却資産についても、適正かつ公平に課税するために、事業者の申告に基づき、価格決定を行います。</p>
当該年度の実績	<p>○評価・課税業務及び評価補助業務を適正かつ効率的に行うためシステム改修及び保守を行うとともに、航空写真等のデータ整備を行いました。                  ○令和7年1月に予定されている税システム標準化に向け、システムの仕様について検討を行いました。                  ○評価及び課税事務の一部に業務委託を活用しました。                  ○市民にとって見やすくわかりやすい情報提供をめざし、納税義務者への送付物や市ホームページの掲載内容の見直しを行いました。                  ○災害発生時の被害認定調査について、職員への研修を実施しました。また、被害認定調査や罹災証明書発行事務効率化に向けた検討を行いました。</p>

当該年度の成果・課題  解決できた課題・今後の方向性	<p>○各システム及び業務委託の活用を通じて、適正かつ効率的な評価・課税を行うことができました。                  ○納税義務者へ送付する文書の構成・内容を見直すとともに、QRコードを掲載し市ホームページへアクセスしやすくしたことにより、ホームページの閲覧数の増加につながり、ホームページを閲覧した上での問合せも増加しました。                  ○税システムの標準化を控え、引き続きシステムの仕様について検討を進めるとともに、新システムに対応した評価・課税事務の見直しを行う必要があります。                  ○被災者支援システムを更新し、災害発生時において被害認定調査や罹災証明書発行を効率的に行います。</p>
----------------------------------	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	固定資産税土地納税義務者数	市税概要	義務者数	106,650	107,494	108,385	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
2	参考	固定資産税家屋納税義務者数	市税概要	義務者数	110,583	110,992	112,162	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
3	参考	固定資産税償却資産納税義務者数	市税概要	義務者数	3,613	3,386	3,765	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	市税収納管理事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	261000 財務部・税務管理課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○市税の収納を推進し、安定的な税務行政に資するために、納付方法の整備・運用を行い、収納した市税を適正に管理します。</p>
当該年度の実績	<p>○収納管理業務においては、全国共通の取組事項である地方税共通納税システムの税目拡大に対応すべくシステム改修等の整備を行いました。 また、過誤納還付金の電子請求受付システムの構築に取り組み、令和4年10月より運用を開始しました。</p> <p>○納税システムの運用においても、共通納税システムの税目拡大に伴い発生する納付書等の各種帳票に対する校正に取り組みました。</p>

<p>当該年度の成果・課題</p> <p>解決できた課題・今後の方向性</p>	<p>○共通納税システムの税目拡大に当たり、システム・帳票を含む運用面の各種準備を行った結果、令和5年4月からの地方税統一QRコードを用いた収納の実現に向け準備を整えることができました。</p> <p>また、公金受取口座登録法の施行にあわせて、過誤納還付金の電子請求受付システムの運用を開始することができました。</p> <p>当面は地方税統一QRコードによる収納事務の安定稼働が課題となると考えられるため、デジタル戦略課、税務各課及び事業者と緊密に連携することで不測の事態に備えていきます。</p> <p>また、過誤納還付金電子請求の周知及び利用の拡大を進めていきます。</p>
---	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	督促状発付件数	担当課	件	84,638	79,515	79,393	数値	年
	考え方、定義、算出方法など	督促状発付件数の減少は市税の収納を推進した結果と捉えられる。数値は市税徴収事務処理状況P.12より。							
2								数値	年
	考え方、定義、算出方法など								
3								数値	年
	考え方、定義、算出方法など								
4								数値	年
	考え方、定義、算出方法など								
5								数値	年
	考え方、定義、算出方法など								



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	税制関連事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	261000 財務部・税務管理課		
関連部局・課			

事業概要	○公平で適正な課税・徴収業務実施のために、税務担当課に共通する業務の実施・調整を行います。
当該年度の実績	○市税条例の改正や市税収入見込み額の算出、税務職員研修を行いました。 ○税務担当課に共通する税総合システムの宛名管理、過年度データ（オンライン保存年度超過分）に関する調整、管理運営及びエルタックスに係る契約業務を行いました。

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	○課税・徴収業務の公平化・適正化・効率化につながりました。 ○税総合システムの宛名管理については、運用マニュアルを適宜見直すなど税務担当課で適正に運用できるよう工夫する必要があります。 ○エルタックスにおいては、今後も更に地方税の電子化の推進が見込まれることから、システム更改や運用見直しの必要がある場合は、関係課や事業者と緊密に連携しながら環境を整備し、適正に運用することが求められます。
------------------------------	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	税務職員研修	担当課	回	2	1	1	数値	
	考え方、定義、算出方法など	財務部新規職員研修及び担当課主催研修							
2	参考	エルタックス利用件数	地方税共同機構	件	44,515	46,350	54,258	数値	
	考え方、定義、算出方法など	地方税申告及び申請・届出件数							
3								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
4								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								





令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	市民税等課税事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	97
担当部局・課	261500 財務部・市民税課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○公平・公正な課税による税収を確保し、市政運営に貢献するため、課税資料の収集や申告等により地方税法等に定められている納税義務者を正確に把握し、適正な課税の推進に取り組みます。</p> <p>○歳入確保戦略に資するための個人所得や法人課税の内容を分析します。</p>
当該年度の実績	<p>○適正な課税の推進にあたり、課税客体の把握のため、個人市民税未申告者（5,182件）・未申告法人（26件）に対する申告勧奨を実施しました。</p> <p>○部の税データ分析・活用プロジェクトに参画し、市民税部会として施策立案の礎となりうる税データを選定し、分析を行いました。</p>

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○各種調査を継続するとともに、より効率的な手法を追求していきます。</p> <p>○税データ分析については、引き続き部のプロジェクトに参画し、施策の特質に合ったデータの抽出および分析手法などを検討します。</p>
------------------------------	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	事業所税納税義務者	市政年鑑	件	386	395	373	数値	373
		考え方、定義、算出方法など						年	2023
2	参考	市民税納税義務者	市税概要	人	183,082	183,237	186,305	数値	186305
		考え方、定義、算出方法など						年	2023
3	参考	軽自動車税納税義務者	市税概要	件	63,804	63,913	64,160	数値	64160
		考え方、定義、算出方法など						年	2023
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	債権管理事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	97
担当部局・課	262000 財務部・債権管理課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○市の債権管理の適正化を目的として、全庁的な徴収事務の効率化や電話等による納付勧奨、所管部課からの引継債権に係る訴訟事務などを行います。また、納付方法の拡充などにより市民の利便性を向上させます。</p>
当該年度の実績	<p>○債権回収体制整備支援を実施しました。                  豊中市債権回収対策会議及び徴収事務に関する研修会の開催                  各債権担当課での督促、催告、納付に関する相談の実施                  債権回収・整理計画の策定                  納付環境の整備の推進                  遅延損害金の適正徴収に係る条例及び規則改正</p> <p>○電話勧奨コールセンター業務を実施しました。                  コールセンターの利用促進及び質の向上のための取組みの実施                  財産調査補助業務及び口座振替の利用勧奨</p> <p>○滞納整理システムの運用を実施しました。                  滞納整理システムの整備及び庁内調整の実施                  新たな収納チャネルへの対応                  コールセンター事業、各債権所管課滞納整理業務などを踏まえた次期システムの検討</p> <p>○滞納整理事務関連（訴訟費）を実施しました。                  引継債権（私債権）に対する滞納整理の実施</p>

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○債権回収体制整備支援を実施しました。                  (成果) 債権回収対策会議や研修会を通じた全庁的な債権管理事務水準の向上                  担当課からの相談対応による債権管理の適正化                  債権回収・整理計画の策定による目標管理と課題の見える化                  コンビニ収納の拡充等の納付環境の整備による利便性の向上                  延滞金及び遅延損害金の適正徴収の実施による滞納の未然防止及び早期完納の促進</p> <p>(課題) 多様な収納環境の変化への対応                  債権管理の一元化に向けた環境整備</p> <p>○電話勧奨コールセンター業務を実施しました。                  (成果) コールセンターの活用による未納債権の早期回収及び滞納の長期化防止                  財産調査補助業務の委託化による事務効率の向上</p> <p>(課題) 一次受電対応等の委託対象業務の拡充検討</p> <p>○滞納整理システムの運用を実施しました。                  (成果) システムによる未収債権の適正管理と滞納整理事務効率の向上</p> <p>(課題) 次期システム調達に係る各種調整</p> <p>○滞納整理事務関連（訴訟費）を実施しました。                  (成果) 引継債権（私債権）の滞納整理による未納債権の早期回収及び滞納の長期化防止</p> <p>(課題) 訴訟による債務名義取得後の実質的な債権回収</p>
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	目標	引継債権の整理率	担当課調査	%	97.5	97.7	98.2	数値	95
	考え方、定義、算出方法など	95%以上を維持							
2	目標	所管課からの債権引継件数	担当課調査	件	629	503	415	数値	900
	考え方、定義、算出方法など	900件程度を維持							
3	目標	コールセンターによる電話・文書催告の合計件数	担当課調査	件	17,529	9,381	12,542	数値	30000
	考え方、定義、算出方法など	30000件程度を維持							
4								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	市税収納管理事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	97
担当部局・課	262000 財務部・債権管理課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○行政運営基盤となる税収入を確保し、また税負担の公平性を確保することを目的として、催告や滞納処分等の適正な実施により、市税の収納推進を図ります。これらの事務を効率よく推進するためICT技術の積極的な活用に取り組めます。</p>
当該年度の実績	<p>○徴税事務を実施しました。 市税納付に向けた適正かつ効率的な催告、折衝の実施 AIを活用した架電応答率及び徴収金額の向上 事案により調査、滞納処分、公売、滞納処分の執行停止の実施 財産調査の電子化に向けた先進自治体への視察の実施</p>

当該年度の成果・課題	<p>○市税現年度収納率99.4%、滞納繰越収納率32.2% ○徴税事務を実施しました。 (成果) 催告や滞納処分等の適正実施による市税収納率の維持向上 AIの活用によるコールセンターにおける架電応答率の改善 (課題) 財産調査等の徴税事務における更なるデジタル化</p>
解決できた課題・今後の方向性	

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	目標	市税収納率	担当課及び税務管理課	%	96.9	97.9	98.1	数値	98.4
		考え方、定義、算出方法など						年	2026
2	参考	滞納繰越分市税収納率	担当課及び税務管理課	%	28.1	48.4	32.2	数値	32
		考え方、定義、算出方法など						年	2026
3								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	公有財産管理事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	262500 財務部・資産管理課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○市が所有する土地・建物の円滑な管理を行うため、土地・建物のデータを公有財産管理システムにより管理します。</p> <p>○突発的な災害や事故による市の財政的な負担が生じる場合に備えて各種保険の加入手続きを行い、対象となる事案が生じた際に請求手続きを行います。</p>
当該年度の実績	<p>○公有財産管理システムにより、市が所有する土地・建物の適正な管理を行いました。</p> <p>○建物総合損害共済や市民総合賠償補償保険等、対象となる事案についての各部局からの相談受付、保険金の請求を行いました。</p> <p>○【新規】金坂池跡地の公園整備に向けて、ワークショップを実施し、基本設計を行いました。</p>

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○金坂池跡地の公園整備に向けて、実施設計及び工事を行う上での地域の理解・協力を得ることが必要</p>
------------------------------	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	建物総合共済保険金額（収入）	資産管理課調べ	千円	30,460	0	9,196	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
2	参考	市民総合賠償補償保険金額（収入）	資産管理課調べ	千円	391	581	402	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
3	参考	土地面積	財産に関する調書	m <sup>2</sup>	2,935,156.97	2,932,378.71	2,958,889.46	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
4	参考	建物延床面積	財産に関する調書	m <sup>2</sup>	916,985.51	903,596.26	929,782.49	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	

**【事業情報】**

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	

**【決算説明情報】**

(単位：千円)

予算・決算額等	予算額（当初）	5,749	人件費（参考）	36,569	
	流用増減額 （予備費充当用含む）	0	公債費（参考）	0	
	予算現額 （当初+補正+繰越+流用）	392,770	財源内訳の	国・府支出金	0
	決算額	362,671		地方債	0
	残額	30,099		その他 特定財源	0
	執行歩合	92.34%		一般財源	362,671

予算管理事業	予算管理事業名称	決算額	国・府支出金	地方債	一般財源	会計 (コード)	目	
	公有財産の管理【継続】	768	0	0	768	01	財産管理費	
	保険業務【継続】	4,840	0	0	4,840	01	財産管理費	
	金坂池跡地公園整備事業【新規】	357,063	0	0	357,063	01	公園整備費	



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	包括施設管理事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	97
担当部局・課	262500 財務部・資産管理課		
関連部局・課			

事業概要	○公共施設管理業務の効率化と質の向上を図ることを目的に、各施設所管課が契約・執行する施設の管理業務、修繕について包括的に委託を行い、今後の持続可能な公共施設の管理運営につなげます。
当該年度の実績	○市有施設153施設を対象として包括施設管理業務委託事業を実施しました。

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	○包括施設管理業務委託事業を実施し、公共施設管理業務の効率化と施設管理の質の向上につながりました。引続き包括施設管理業務委託事業を実施します。
------------------------------	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	包括施設管理対象施設数	資産管理課調べ	施設	-	149	153	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
2	参考	電力調達対象施設数（高圧）	資産管理課調べ	施設	97	97	98	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
3								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	地区会館等関連事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	262500 財務部・資産管理課		
関連部局・課			

事業概要	○地域住民の社会福祉増進及び生涯学習の場を提供する目的で地区会館等を維持管理します。
当該年度の実績	○野畑第二会館の外壁改修工事を行いました。 ○各地区会館及びひろばの維持・修繕を行いました。 ○コロナ感染拡大防止のための注意喚起・周知を各会館の管理運営者に行いました。

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	○野畑第二会館の外壁改修工事を行いました。 ○各地区会館及びひろばの維持・修繕を行いました。 ○地区会館の躯体及び設備の老朽化への対応 ○地区会館の床面積削減（廃止・統合）の推進
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	地区会館数	資産管理課調べ	館	55	55	55	数値	
	考え方、定義、算出方法など								
2								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
3								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
4								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	普通財産等管理事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	
担当部局・課	262500 財務部・資産管理課		
関連部局・課			

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○財源確保のため普通財産の利活用を図ります。</li> <li>○普通財産の売却や貸付を行います。</li> <li>○資産管理課所管の普通財産の維持管理を行います。</li> <li>○小、中学校用地の借入を行います。</li> </ul>
当該年度の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○資産流動化による財産活用など普通財産の利活用について検討を行いました。</li> <li>○普通財産の売却については入札案件はありませんでした。</li> <li>○普通財産の貸し付けについては新規案件はありませんでした。</li> <li>○資産管理課所管の普通財産の維持管理を行いました。</li> <li>○引き続き小、中学校用地の借入を行いました。</li> </ul>

当該年度の成果・課題	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○先進事例が少ないことから新たな財源創出の検討に苦慮しています。</li> <li>○行政財産から普通財産への引継ぎ状況の整理が必要です。</li> </ul> <p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新たな財源創出として、不動産証券化手法を用いた市有地の利活用に取り組みます。</li> <li>○学校跡地について、実効性のある活用方法を検討します。</li> </ul>
解決できた課題・今後の方向性	

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値年	令和4年度
1	参考	資産管理課調べ	貸付一覧表	千円	51,064	52,587	45,056	数値年	45,000 令和4年度
	考え方、定義、算出方法など							数値年	
2								数値年	
	考え方、定義、算出方法など							数値年	
3								数値年	
	考え方、定義、算出方法など							数値年	
4								数値年	
	考え方、定義、算出方法など							数値年	
5								数値年	
	考え方、定義、算出方法など							数値年	



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	財産区財産管理事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	262500 財務部・資産管理課		
関連部局・課			

事業概要	○財産区が保有する土地の管理と貸付、財産区積立金の管理を行います。
当該年度の実績	○各財産区所有の池・土地の管理と貸付、財産区積立金の管理を行いました。 ○豊中市大字北刀根山財産区所有の金坂池跡地の残置部分について豊中市に売却しました。 ○赤坂下池に大量発生したユスリカの対応策を検討し、除草を行いました。 ○豊洲池の今後のあり方について関係部局と検討を進めました。

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	○豊洲池のあり方について、売却を含めた具体的な対応についての結論を出し、実施する必要があります。 ○赤坂下池のユスリカ発生状況について注視します。
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	財産区特別会計	資産管理課調べ	会計	23	23	23	数値	
	考え方、定義、算出方法など							数値	
2								数値	
	考え方、定義、算出方法など							年	
3								数値	
	考え方、定義、算出方法など							年	
4								数値	
	考え方、定義、算出方法など							年	
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など							年	

**【事業情報】**

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	

**【決算説明情報】**

(単位：千円)

予算・決算額等	予算額（当初）	160,515	人件費（参考）	0	
	流用増減額 （予備費充当用含む）	0	公債費（参考）	0	
	予算現額 （当初+補正+繰越+流用）	534,915	財源内訳の 決算額の	国・府支出金	0
	決算額	429,202		地方債	0
	残額	105,713		その他 特定財源	429,206
	執行歩合	80.24%		一般財源	△4

予算管理事業	予算管理事業名称	決算額	国・府支出金	地方債	一般財源	会計 (コード)	目
		財産区財産の管理（豊中市（旧熊野田村）財産区）【継続】	21,590	0	0	0	55
	財産区財産の管理（大字野畑財産区）【継続】	25,958	0	0	0	55	大字野畑財産区費
	財産区財産の管理（大字少路財産区）【継続】	3,365	0	0	△1	55	大字少路財産区費
	財産区財産の管理（大字内田財産区）【継続】	1,182	0	0	0	55	大字内田財産区費
	財産区財産の管理（大字柴原財産区）【継続】	568	0	0	0	55	大字柴原財産区費
	財産区財産の管理（大字柴原大字内田大字野畑大字少路財産区）【継続】	4,587	0	0	0	55	大字柴原大字内田大字
	財産区財産の管理（大字北刀根山財産区）【継続】	350,149	0	0	0	55	大字北刀根山財産区費
	財産区財産の管理（大字南刀根山財産区）【継続】	426	0	0	0	55	大字南刀根山財産区費
	財産区財産の管理（大字麻田財産区）【継続】	3,950	0	0	0	55	大字麻田財産区費
	財産区財産の管理（大字箕輪財産区）【継続】	70	0	0	0	55	大字箕輪財産区費
	財産区財産の管理（大字走井財産区）【継続】	505	0	0	0	55	大字走井財産区費
	財産区財産の管理（大字桜塚大字原田財産区）【継続】	4,883	0	0	0	55	大字桜塚大字原田財産
	財産区財産の管理（大字上新田財産区）【継続】	5,341	0	0	0	55	大字上新田財産区費
	財産区財産の管理（大字長興寺財産区）【継続】	577	0	0	0	55	大字長興寺財産区費
	財産区財産の管理（大字曾根財産区）【継続】	1,084	0	0	△1	55	大字曾根財産区費
	財産区財産の管理（大字穂積財産区）【継続】	66	0	0	0	55	大字穂積財産区費
	財産区財産の管理（大字利倉財産区）【継続】	3,436	0	0	△1	55	大字利倉財産区費
	財産区財産の管理（大字上津島財産区）【継続】	20	0	0	0	55	大字上津島財産区費
	財産区財産の管理（大字野田財産区）【継続】	28	0	0	0	55	大字野田財産区費
	財産区財産の管理（大字福井大字曾根財産区）【継続】	1,284	0	0	0	55	大字福井大字曾根財産
	財産区財産の管理（大字小曾根財産区）【継続】	71	0	0	0	55	大字小曾根財産区費
	財産区財産の管理（大字福井財産区）【継続】	44	0	0	△1	55	大字福井財産区費





令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	戸籍・住民基本台帳事業	区分	継続
施策の方向性	(1)公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	301000 市民協働部・市民課		
関連部局・課	301000 市民課 302000 庄内出張所 302500 新千里出張所		

事業概要	○関係法令を遵守しながら住民票・戸籍等の管理を行うとともに、請求に基づく証明書の発行事務を適切に行います。
当該年度の実績	○戸籍届書の受理、記載及び関連する事務を行いました。 ○住民異動、外国人住民の住居地、特別永住者、住民登録等、住居表示の届出受付等を行いました。 ○住民票の写し・戸籍謄抄本・印鑑証明・その他の証明・年金現況証明等の交付を行いました。 ○コンビニエンスストアのマルチコピー機での証明書交付サービスを実施しました。

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	○住民票・戸籍等の管理及び証明書の発行事務を適正に行いました。 ○マイナンバーカードを利用した「引っ越しワンストップサービス」を開始しました。様々な形で市民にお知らせし、さらなる周知および利用率の向上を図ってまいります。 ○「戸籍法の一部を改正する法律」等の施行に伴う戸籍事務のマイナンバー制度参加について、システム変更作業を実施しました。今後はシステムの全国テストを経て、令和6年3月施行予定の本格運用に向けて、戸籍の広域交付等が適正に行えるように準備を行います。 ○海外からの証明書の郵送請求が増えており、手数料納付について現在の為替による納付以外の方法の導入を検討します。
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	戸籍届出事件数	市政年鑑	件	17,851	17,416	17,979	数値	
	考え方、定義、算出方法など	戸籍届出事件数							
2	参考	住民異動件数	市政年鑑	件	41,671	40,572	41,036	数値	
	考え方、定義、算出方法など	住民異動件数							
3	参考	証明書交付件数	市政年鑑	件	210,510	186,345	177,409	数値	
	考え方、定義、算出方法など	証明書交付件数							
4	参考	コンビニエンスストア証明書交付件数	市政年鑑	件	73,140	90,459	112,703	数値	
	考え方、定義、算出方法など	コンビニエンスストア証明書交付件数							
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	旅券発給関連事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	97
担当部局・課	301000 市民協働部・市民課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○大阪府から権限移譲された、一般旅券の発給事務を行っています。</p> <p>○日本国籍を有し、当市に住居登録の有る方又は住民登録を有しないが当市に住居を有する方を対象に、その利便性を資するため、10年、5年（12歳未満も含む）の新規及び切替新規（更新）のほか残存有効期間同一などの旅券申請の受付と交付に関する事務を取り扱っています。</p>
当該年度の実績	<p>○公用車の維持管理について、リース元指定先の工場で定期点検を遅滞なく行い、適正に管理したほか、交通法規に従い慎重な運転を心掛けて事故の無いよう、安全運転に徹しました。</p> <p>○施設の維持管理について、包括施設管理業務を通して適正に行い、ルシオーレ内の公共施設間での協議のもと歳出等においても遅滞なく処理を行いました。</p> <p>○旅券発給事務について、今年度に開始された電子申請に関して、パイロットプロジェクトを実施した他の旅券事務所から、問題点や注意点など細部にわたり情報収集を行いました。このことで、齟齬粗漏の無いよう業務の安定化を図ることができ、また従前の紙申請との輻輳する業務の整理を行なうことができました。</p>

<p>当該年度の成果・課題</p> <p>解決できた課題・今後の方向性</p>	<p>○コロナ禍における感染防止策などの対応の変化（閉塞感からの解放）や潜在的な海外旅行への需要の高まりから、年末から年度末にかけて申請者が一気に増加傾向となったため、今年度は5,811件の交付件数に達しました（前年度比 約194%増）。</p> <p>○今後においては、令和5年度に実施予定のクレジット収納や戸籍システムとの情報連携後の新たな電子申請への対応（種類拡充）による業務量の増加が見込まれます。このため、体制の見直し等その対応に備えます。</p>
---	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	パスポートセンター事務取扱件数		件	3,005	1,979	5,811	数値	
	考え方、定義、算出方法など	権限移譲元の大阪府の見込みを参考に、当市の実績を踏まえて算出。							
2								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
3								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
4								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	窓口関連事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	301000 市民協働部・市民課		
関連部局・課	301000 市民課 302000 庄内出張所 302500 新千里出張所		

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「豊中市窓口サービス基本方針」に基づき計画的に窓口サービス向上を進めます。</li> <li>○個人番号カードの交付等を行います。</li> </ul>
当該年度の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○モニタリング評価、委託事業者の再選定を行いました。</li> <li>○市府民税課税証明書の交付を行いました。</li> <li>○コンビニエンスストアのマルチコピー機での証明書交付サービスを実施しました。</li> <li>○個人番号カードの交付円滑化計画に基づき、交付促進に取り組むとともに、カード交付並びに電子証明書の発行等を行いました。</li> </ul>

当該年度の成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○モニタリング評価、委託事業者の再選定を行い、窓口サービス向上に努めました。</li> <li>○市府民税課税証明書の発行事務を適正に行いました。</li> <li>○個人番号カードの交付及び申請受付事務や暗証番号変更、他市継続利用等各種届出に伴う事務を行いました。あわせて特設会場を設置し、受託事業者と共同で個人番号カードの交付業務および申請補助業務を行いました。</li> <li>○個人番号カードの取得率が上がるにつれ、住民異動時および5年ごとの電子証明書の更新時、必然的に手続きが発生するため、非常に多くの市民が来庁される可能性があります。市民がより手続きしやすい方法を検討していく必要があり、電子証明書更新手続方法の変更についての要望を国にあげ、動向を注視していきます。</li> </ul>
解決できた課題・今後の方向性	

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	個人番号カード交付件数	市政年鑑（R2年度から）	件	40,279	45,783	60,067	数値	
		考え方、定義、算出方法など	個人番号カード交付件数						
2	参考	証明書交付件数（賦課徴収費）	市政年鑑	件	24,024	22,327	24,115	数値	
		考え方、定義、算出方法など	課税証明書交付件数						
3	参考	コンビニエンスストア証明書交付件数（賦課徴収費）	市政年鑑	件	4,668	6,605	9,321	数値	
		考え方、定義、算出方法など	課税証明書のコンビニエンスストア交付件数						
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など							



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	庄内出張所関連事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	302000 市民協働部・庄内出張所		
関連部局・課	261000 税務管理課 301000 市民課 302500 新千里出張所		

事業概要	南部地域における行政サービスの拠点施設として、住民基本台帳法及び戸籍法に基づく事務、個人番号カードに関する事務、他部局との取次業務や公金収納等を行います。
当該年度の実績	<p>○南部地域における行政サービスの拠点施設として、住民基本台帳法及び戸籍法に基づく事務、個人番号カードに関する事務、他部局との取次業務や公金収納等を行いました。</p> <p>○【新規】新たに建設される庄内コラボセンターへの移転について、令和5年2月13日の開庁を目標に、関係課と連携しながら、建物や設備に関する設計事務所との調整、事務機器などの備品の調達及び業務に必要なシステム端末の設置調整などの移転作業を行いました。</p> <p>○国のマイナンバーカード交付円滑化計画及び本市デジタル・ガバメント戦略に基づき、近隣の自治会や老人クラブ及び市主催のイベントに出向いての出張申請サポートを15回実施するとともに、電子申請専用端末を導入し、窓口での申請サポートを行いました。</p> <p>○個人番号カードの申請件数の増加に伴い、交付件数が増加したことから、窓口の混雑の緩和及び通常開庁時に来庁が困難な方への対応措置として、夜間臨時開庁を7回、休日臨時開庁を3回実施しました。</p>

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○庄内コラボセンターへの移転作業を無事終え、令和5年2月13日より、これまでと同様の市民サービスを維持しつつ、南部地域における行政サービスの拠点施設の一つとしての新たなスタートをきることができました。今後は、複合施設の1機関となったことから、同施設内の関係課との連携による、市民サービスの向上が期待できます。</p> <p>○国によるマイナンバーカード交付促進の取組や本市における窓口での申請サポートや出張申請サポートなどの取組みにより、本市が目標とする交付率60%を超え、令和5年3月末時点で66%を達成することができました。</p> <p>○個人番号カード交付件数の増加による窓口の混雑対策として実施した臨時開庁により、市民の利便性が向上し、窓口の混雑緩和につながったことから、引き続き、窓口状況に応じた対策を講じます。また、個人番号カード保有者の増加に伴い、今後、電子証明書の更新手続きなどの各種手続きの増加が想定されることから、窓口の円滑な運営体制の構築に取り組みます。</p>
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	住民異動件数	担当課調べ	件	5,189	4,746	4,920	数値	
	考え方、定義、算出方法など	住民異動届等に基づくシステム処理件数							
2	参考	戸籍届出件数	担当課調べ	件	1,221	1,291	1,296	数値	
	考え方、定義、算出方法など	戸籍に関する届出の受付件数							
3	参考	各種証明書発行等処理件数	担当課調べ	件	62,841	51,883	47,893	数値	
	考え方、定義、算出方法など	各種証明書発行、個人番号カード電子証明書（新規除く）発行、印鑑登録及び廃止の処理件数							
4	参考	個人番号カード交付数	担当課調べ	枚	5,291	7,405	11,196	数値	
	考え方、定義、算出方法など	個人番号カードの新規、更新及び再発行による交付枚数							
5	参考	公金収納件数	担当課調べ	件	18,473	17,434	15,554	数値	
	考え方、定義、算出方法など	市税等の公金の収納件数							





令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	新千里出張所関連事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	302500 市民協働部・新千里出張所		
関連部局・課	261000 税務管理課 301000 市民課 302000 庄内出張所		

事業概要	○北部地域における行政サービスの拠点施設として、住民基本台帳法及び戸籍法に基づく事務、個人番号カードに関する事務、他部局との取次業務や公金収納等を行います。
当該年度の実績	○北部地域における行政サービスの拠点施設として、住民基本台帳法及び戸籍法に基づく事務、個人番号カードに関する事務、他部局との取次業務や公金収納等を行いました。 ○国の「マイナンバーカード交付円滑化計画」及び本市デジタル・ガバメント戦略に基づき、商業施設において、出張申請サポートを1回実施するとともに、電子申請専用端末を使用して窓口での申請サポートを行いました。 ○個人番号カードの申請件数の増加に伴い、交付件数が増加したことから、窓口の混雑緩和及び通常開庁時に来庁が困難な方への対応措置として休日開庁を2回実施しました。

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	○国による個人番号カード交付促進の取り組みや本市における窓口での申請サポート、出張申請サポートなどの取り組みにより、令和5年3月末時点において、本市が目標とする交付率60%を超える66%を達成しました。 ○個人番号カード交付件数の増加による窓口の混雑対策として実施した臨時開庁により、市民の利便性が向上し、窓口の混雑緩和につながったことから、引き続き、窓口状況に応じた対策を講じます。また、個人番号カード保有者の増加に伴い、今後、電子証明書の更新手続きなどの各種手続きの増加が想定されることから、窓口の円滑な運営体制の構築に取り組みます。
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	住民異動届件数	担当課調べ	件	7,145	7,048	6,357	数値	
	考え方、定義、算出方法など	住民異動届等に基づくシステム処理件数							
2	参考	戸籍届出件数	担当課調べ	件	816	803	858	数値	
	考え方、定義、算出方法など	戸籍に関する届出の受付件数							
3	参考	各種証明書等発行処理件数	担当課調べ	枚	77,511	70,234	64,442	数値	
	考え方、定義、算出方法など	各種証明書発行、個人番号カード電子証明書発行(新規除く)印鑑登録及び廃止の処理件数							
4	参考	個人番号カード交付数	担当課調べ	件	9,360	9,893	12,275	数値	
	考え方、定義、算出方法など	個人番号カードの新規、更新及び再発行による交付枚数							
5	参考	公金収納件数	担当課調べ	件	3,626	3,087	2,870	数値	
	考え方、定義、算出方法など	市税等の公金の収納件数。(国民健康保険料は除く)							



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	特別会計の健全化	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	97
担当部局・課	430500 都市基盤部・基盤整備課		
関連部局・課	430100 交通政策課		

事業概要	<p>○道路事業の円滑で効率的な執行と適正な土地利用を図るため、将来、道路に供する用地の先行取得に取り組みます。また、公共用地先行取得事業特別会計の安定的な運営を図るため、用地の先行取得に必要な経費に対して一般会計から繰入した経費について、一般会計の土地買戻しに伴い、相当額を公共用地先行取得事業特別会計から一般会計へ繰出すものです。</p>
当該年度の実績	<p>○都市計画道路曾根島江線整備事業の用地買収を実施しました。                  用地買収：A=618.12m 物件補償：11件                  ○一般会計から公共用地先行取得事業特別会計に繰出金を執行しました。</p>

当該年度の 成果・課題  解決できた課題・ 今後の方向性	<p>○都市計画道路曾根島江線の整備工事着手に向けて用地買収を実施し、災害に強く快適なみちづくりにつながりました。                  ○用地買収のため、関係権利者との交渉を円滑に進めることが重要です。                  (今後の方向性)                  ○都市計画道路曾根島江線の整備工事着手に向けて、引き続き用地買収に取り組みます。</p>
--	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	目標
1	参考	用地取得率（面積）	曾根島江線整備事業	%	2	0	74	数値	100
		考え方、定義、算出方法など	事業実施中の都市計画道路曾根島江線に関する事業用地先行取得の面積率						
2								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
3								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など							



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	会計管理事業	区分	継続
施策の方向性	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	総合計画掲載ページ	96
担当部局・課	460100 会計課・会計課		
関連部局・課	260100 財政課		

事業概要	<p>○支出命令書など支払帳票を審査して債権者に支払いを行い、市税や保険料等の収納金の受け入れを行います。</p> <p>○適正な支払い事務にあたり、法令等に基づき帳票の審査を行います。</p> <p>○支払準備金を確保するため資金収支見通しを立て、歳計現金や基金について安全性を確保しながら効率的な運用を行います。</p> <p>○その他、決算の調製・備品台帳の管理・所得税法に基づき、市から支払われる委員謝礼や謝礼金に係る所得税の源泉徴収と納付を行います。</p>
------	--

当該年度の実績	<p>○市税や国・府からの補助金などを収入する歳入事務、また、支出命令書により正当債権者へ支払う歳出事務を行いました。</p> <p>○支出命令書等の帳票について、当該支出負担行為は法令又は予算に違反していないこと及び当該支出に係る債務が確定していることを審査しました。</p> <p>○支払準備金の確保と保管現金の安全かつ有利な運用を行いました。</p> <p>○歳入歳出決算書・事項別明細書等を作成し、市長へ提出しました。</p> <p>○備品台帳を整備するとともに不用品の売却を行いました。また備品管理アプリを導入しました。</p> <p>○市から支払われる報酬、謝礼金等に係る所得税の源泉徴収及び納付並びに源泉徴収票の作成を行いました。</p> <p>○財務会計システムの電子決裁化に向け関係課及びシステム事業者との協議・検討、課題に対する事前調整及び予算化を行いました。</p>
---------	--

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○公金等の適正な収納・支出により、市民等の信頼に応えることができました。</p> <p>○法令等に準拠した公金の適正な支出を行い市民等の信頼に応えることができました。</p> <p>○市民等の貴重な財産である公金を適正に管理することができました。</p> <p>○当該年度の歳入歳出予算執行状況の結果を明確にすることにより、当該年度以降における予算執行の指針とすることができました。</p> <p>○市民等の貴重な財産でもある備品等を適正に管理することにより、市民等の信頼に応えることができました。また備品管理アプリの導入により、画像を添付できるなど効率的な管理が行えるようになりました。引き続き、次年度も費用対効果を見極めながら導入課の拡大を図ります。</p> <p>○所得税法に定められた源泉徴収義務者としての責務を果たすことができました。</p> <p>○財務会計システムの電子決裁化に向け、令和5年度中の導入準備を整えることができました。</p>
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	支払件数		件	856,855	703,888	687,499	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
2	参考	支出命令書枚数		枚	75,430	76,747	75,176	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
3								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	

**【事業情報】**

根拠法令・計画等	■国の法律・政令・省令、計画等	地方自治法第170条 地方自治法第235条の4及び第241条 所得税法第183条他
	□大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	□豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市公金の管理に関する基本方針、豊中市公金管理基準、豊中市債権運用規則

**【決算説明情報】**

(単位：千円)

予算・決算額等	予算額（当初）	50,882	人件費（参考）	75,265	
	流用増減額 （予備費充当用含む）	671	公債費（参考）	0	
	予算現額 （当初+補正+繰越+流用）	51,647	財源内訳の 決算額の	国・府支出金	0
	決算額	49,700		地方債	0
	残額	1,947		その他 特定財源	0
	執行歩合	96.23%		一般財源	49,700

予算管理事業	予算管理事業名称	決算額	国・府支出金	地方債	一般財源	会計 (コード)	目	
	決算調製事務【継続】	0	0	0	0	01	会計管理費	
	出納事務【継続】	44,731	0	0	44,731	01	会計管理費	
	支出命令審査業務【継続】	0	0	0	0	01	会計管理費	
	所得税源泉徴収・納付事務【継続】	0	0	0	0	01	会計管理費	
	備品管理業務【継続】	830	0	0	830	01	会計管理費	
	備品管理支援システムの運用【継続】	321	0	0	321	01	会計管理費	
	予算執行支援／金銭会計支援システムの運用【継続】	3,818	0	0	3,818	01	会計管理費	
	資金管理業務【継続】	0	0	0	0	01	会計管理費	

令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	公共施設の有効活用	区分	継続
施策の方向性	(2) 適正な公共施設マネジメントを進めます	総合計画掲載ページ	97
担当部局・課	201500 都市経営部・創造改革課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○財政負担の軽減・平準化、公共施設等の最適な配置、市民サービスの向上を実現するため、平成28年度に策定した「豊中市公共施設等総合管理計画」に基づき、公共施設の更新・統廃合・長寿命化などに取組みます。</p>
当該年度の実績	<p>○公共施設等有効活用委員会を2回開催し、豊中市公共施設等総合管理計画の改訂、南部地域活性化に向けた取組み状況について専門的知見から様々な助言等を受けました。 ○公共施設等のマネジメント推進のため、公共施設等総合管理計画推進会議を2回開催し、豊中市公共施設等総合管理計画に基づいた、総合管理計画の進行管理や見直しに関して議論しました。</p>

<p>当該年度の成果・課題</p> <p>解決できた課題・今後の方向性</p>	<p>○公共施設等有効活用委員会を開催することで、公平・公正、透明性のある公共施設等の利活用方策を決定に寄与していきます。 ○公共施設等総合管理計画推進会議を開催することで、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置に繋がります。</p>
---	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	豊中市公共施設等有効活用委員会	担当課調査	回	4	2	2	数値	
		考え方、定義、算出方法など	委員会開催数						
2								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
3								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など							





令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	市有施設管理事業	区分	継続
施策の方向性	(2) 適正な公共施設マネジメントを進めます	総合計画掲載ページ	97
担当部局・課	263000 財務部・施設課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○市有施設の耐震化を計画的に促進するため、市有施設の耐震化や非構造部材の耐震化を行います。</p> <p>○各部局から依頼を受け、市有施設の工事や修繕を行います。</p> <p>○建設事業をDB（デザインビルド）やPFI（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）などで実施する場合の事業者を選定する調査審議の事務を行います。</p>
当該年度の実績	<p>○特定天井の耐震化を計画的に実施しました。</p> <p>○小中学校の開放型渡り廊下および外階段の耐震化を計画的に実施しました。</p> <p>○市有施設について各部局から依頼を受けた工事や修繕を行うとともに、設計図面等のデータを整理活用し、施設の安全確保や健全化を図りました。</p> <p>○（仮称）原田緩衝緑地整備・管理運営事業の事業者選定委員会を開催しました。</p>

<p>当該年度の成果・課題</p> <p>解決できた課題・今後の方向性</p>	<p>○各市有施設の耐震化や改修工事を行うことにより、施設の安全確保や健全化を図ることができました。</p> <p>○特定天井、小中学校の開放型渡り廊下および外階段の耐震化を計画的に実施します。</p> <p>○市有施設の工事や修繕については、コスト意識に加え、環境にも配慮しながら設計・積算を行います。</p> <p>○最適な市建築物の整備を図るため、豊中市公民連携手法による公共施設整備等事業者選定委員会に諮問します。</p>
---	---

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	目標	市有施設耐震化の周知回数	担当課調査	回	1			数値	1
	考え方、定義、算出方法など							年	2020
2	目標	耐震化率	担当課調査	%	1			数値	100
	考え方、定義、算出方法など							年	2020
3	目標	非構造部材（特定天井）耐震化設計	担当課調査	個所	1	1	2	数値	8
	考え方、定義、算出方法など							年	2025
4	目標	非構造部材（特定天井）耐震化施工	担当課調査	個所		3	1	数値	8
	考え方、定義、算出方法など							年	2026
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など							年	



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	魅力創造・発信の企画調整事業	区分	拡充
施策の方向性	(3) 都市の価値の創造と魅力の発信を進めます	総合計画掲載ページ	98
担当部局・課	210100 都市活力部・魅力文化創造課		
関連部局・課	211000 スポーツ振興課 211500 空港課 212000 産業振興課 601300 社会教育課		

事業概要	<p>○豊中ブランド戦略に基づき、「『暮らしの舞台』として豊中が選ばれる」ことを目標に、様々な人がつながり、新たな視点が生まれるきっかけとなる出会いや交流、学びの機会の充実を図ります。</p>
------	--

当該年度の実績	<p>○ストリートピアノプロジェクトとして、親善大使の西村由紀江さんコンサートを3回実施しました。また、親善大使のアトリエヤマダ・山田龍太さんを講師に子どもたちがアートに触れる機会として段ボール装飾を制作しました。また、ストリートピアノ（緑）の巡回先である大阪モノレール大阪空港駅において、ユーチューバーや本市にゆかりのある著名人等によるミニコンサートを毎月1回実施しました。さらに、巡回しているストリートピアノ（宙）を市民団体等に2件貸出し、イベントの実施を支援しました。</p> <p>○【拡充】南部地域で開催しているサウンドステーションと共催し、ピアノ等のコンサートを3回実施しました。</p> <p>○【拡充】市公式インスタグラムを運用・管理するとともに市の魅力等を141件発信しました。また、市内等のイベントにPRブースを8回出店し、フォロワー数が約1,377人増加しました。</p> <p>○とよなか創造界隈・アートプロジェクト、きむらとしろうじんじん「野点」の実施に関り、まちあるきを6回、本番を2回実施しました。</p> <p>○阪急沿線観光あるき事業の開催に関り、本市のPRを阪急大阪梅田駅で実施するとともにまちあるきを4回開催しました。</p> <p>○文化芸術創造都市の推進を図るため、豊中の魅力に訪ねる感動体験として、子どもと大人のクリエイティブガーデンを9回実施しました。</p> <p>○豊中市キャラクターマチカネくんのイラスト使用を適正に管理しました。</p> <p>○【拡充】市PR冊子を更新するとともにブランドデザインマニュアルを作成しました。</p> <p>○市ホームページ内の魅力発信サイトの構成を見直しました。</p> <p>○豊中市まちづくりにぎわい事業助成金は、13団体の事業を支援しました。また、豊中市魅力アップ助成金は、6団体の事業を支援しました（クラウドファンディング1団体含む）。</p> <p>○豊中ブランド戦略の進行管理や次期計画の策定に向けた考え方の整理など、豊中ブランド戦略審議会を2回開催しました。また、豊中市魅力アップ助成金の審査を行う部会を1回開催</p>
---------	---

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○豊中ストリートピアノプロジェクトでは、ストリートピアノの巡回や地域団体へ貸し出しを行ったことで、より多くの市民へ「音楽あふれるまち」のイメージアップにつながりました。引き続き、音楽やアートなどのイベントを実施します。</p> <p>○市公式インスタグラムでは、市内外のイベントでインスタグラムのPRブースを出店したことで関係人口・交流人口の増加に寄与できました。引き続き、フォロワー数増に向けて、市内外のさまざまなイベントへPRブースを出店するとともに豊中の魅力を発信します。</p> <p>○「野点」は、10年間続けてきた人気の高い事業であり、市民と一体となって作り上げていくイベントであることから、引き続き、きむらとしろうじんじん「野点」を開催します。</p> <p>○「豊中市魅力アップ助成金」では、市民団体主催事業を支援したことで、本市の魅力創造やにぎわいづくりにつながりました。引き続き、本市の魅力の創造・向上及び発信に関する事業を支援します。</p> <p>○豊中市キャラクターを活用することで、市民等が市や市域への関心・興味の向上を図ることができた。引き続き、豊中市キャラクターを活用するとともに、本市をPRするためのグッズ制作やブランドデザインの運営・管理を行います。</p> <p>○大阪・関西万博の機運醸成に向けた取組みを実施します。</p> <p>○豊中ブランド戦略審議会や部会を開催することで、市域の魅力を再認識するとともに新たな魅力創出に向けた検討が図れました。また、第2期豊中ブランド戦略の進行管理及び総括を行うとともに（仮称）第3期豊中ブランド戦略を策定します。</p>
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	目標	豊中に住み続けたいと感じる市民の割合	豊中市市民意識調査	%	-			数値	85.0
	考え方、定義、算出方法など	豊中ブランド戦略における全体を図る指標							
2								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
3								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
4								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	被災地復興支援事業	区分	継続
施策の方向性	(4) 多角的な連携に取り組みます	総合計画掲載ページ	98
担当部局・課	030100 危機管理課・危機管理課		
関連部局・課			

事業概要	○被災地からの要請に基づき復興支援のため、職員の派遣や物資・資機材の提供等を行います。
当該年度の実績	○市内へ避難している方に対して被災自治体からの情報提供を行いました。

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	○引続き、市内へ避難している方に対して被災自治体からの情報提供を行います。 ○被災地からの要請があった際、職員の派遣や物資・資器材の提供等を行います。
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	被災地派遣職員数	担当課調査	人	1	1	0	数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
2								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
3								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	



令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	都市間連携事業	区分	継続
施策の方向性	(4) 多角的な連携に取り組みます	総合計画掲載ページ	98
担当部局・課	201500 都市経営部・創造改革課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○地方分権推進のため、国・府からの権限移譲に関する調整を進めるとともに、各自治体共通の課題について、国・府や自治体間で連携しながら協議・調査研究を行うことによりその解決を図り、効果的・効率的な行政運営を行います。</p> <p>○構成各市間の連絡調整を図り、自治体間の連携・交流の活性化をめざします。</p>
------	---

当該年度の実績	<p>○各自治体共通の課題について、関係する自治体との協議や連絡調整等を行い、国や府への提言及び要望等を行いました。</p> <p>○NATS（西宮市・尼崎市・豊中市・吹田市）の枠組みで地球温暖化対策の自治体間連携広域事業を実施しました。</p>
---------	---

当該年度の成果・課題 解決できた課題・今後の方向性	<p>○各自治体共通の課題解決に向けた取組みを行うことで、より効率的な行政運営につなげます。</p>
------------------------------	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	中核市市長会	担当課調査	回	3	3	3	数値	
		考え方、定義、算出方法など	会参加数						
2	参考	豊能地区市長・町長連絡会議	担当課調査	回	1	1	1	数値	
		考え方、定義、算出方法など	会議参加数						
3	参考	北摂市長会	担当課調査	回	2	2	2	数値	
		考え方、定義、算出方法など	会参加数						
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など							
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など							





令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	大阪府豊能地区教職員人事協議会事務	区分	継続
施策の方向性	(4) 多角的な連携に取り組みます	総合計画掲載ページ	98
担当部局・課	603300 教育委員会・教職員課		
関連部局・課			

事業概要	<p>○豊能地区3市2町（豊中市、池田市、箕面市、豊能町、能勢町）の教育活動の推進のため、府費負担教職員の採用選考及び管理職等にかかる選考、初任者研修、給与算定などに関する事務やそれら関わる連絡調整を行います。</p>
------	---

当該年度の実績	<p>○6月の一次筆頭試験を皮切りに9月の二次面接まで採用選考テストを実施し、小学校2.8倍、中学校4.9倍の倍率となりました。</p> <p>○令和5年度正規教員採用数は、小学校59名・中学校30名と退職者と比べ大幅な採用を行いました。</p>
---------	---

<p>当該年度の成果・課題</p> <p>解決できた課題・今後の方向性</p>	<p>○今後は加配の定数化にも対応した採用人数の見直しを図ります。また、管理職への推薦など人事の活性化を進めることで、採用においても持続的な募集を図ります。</p>
---	--

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	参考	教員採用選考テスト合格倍率	豊能地区人事協議会HP	倍	4.2	4.8	3.7	数値	4.5
		考え方、定義、算出方法など						年	2023
2								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
3								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
4								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	
5								数値	
		考え方、定義、算出方法など						年	

